

大手前高生徹底分析。

——大手前高生って何だ。

ニホ坊 今回の「PATTERN 2」のテーマです。
ミニで、まず、いろいろの側面から「大手前高生」を
みてやってみよう。



STEP 0 『ニホ坊』から大手前高生をのぞく。

PATTERN 1

ホラが
おはよう

いはいはい

ハッ

アは はまに!!

生徒全員が京大
現役合格というの!
大手前高校の
校章だ!!!
オホー!

何———???!!

大手前高校だて——!?

なんや
ミソク...

ハハハ

やーん、服きたない、髪を下ろしてさー。

PATTERN 2

大手前高校
いってはるん?

はい

スーゴーイ
ねー。

ミソクには僕が
いやなカンジ。

そう...
大手前...

はい

ぶーん...
大手前 なんかに...

ニッオバサは...

※ ニョの話はスリションです。たぶんない。

やはり、と言ったところから、「一番多かったのは
P1の「うんな」が「ミニ」」「まじめ」「勉強ばっか
りしている」「関係のものでした。その次に
多かったのが、それと全く逆の「P2の「うん
なもの。えらい言われようですねー。でも、
P1の方が圧倒的に多かったんで、安心
して下さい。」

その他にも本当にやまやまあるようです。

「大手前はメガネをかけている人が多い。」

「大手前はカワイイ服が多い。」

又は

「大手前はカワイくない服が多い。」(失礼な)

「大手前はオタクが多い。」

などなど。

しかし、どれをとっても「そこかなー」とい
うようなものがかり。結局、うんやなんて
アテにならないものです。

ミニで、もっと本場の大手前高生像を
くると、P1とP2の②に進もう!!



手にはカちゃん人形 (ほい)



エリサバスさん
VS
アタさん。

さてどちらがカワイイ
でしょう。答えはミソクの本におさ。



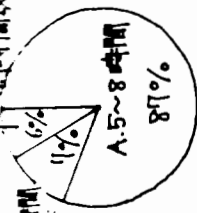
のりがぶらぶらみたくー!!
ほおちゃんカワイイよ。



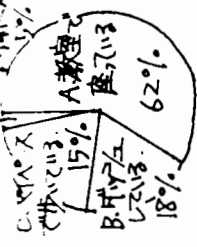
手にはカちゃん
参考書。

勉強のし方で
ほおがなくて
目がずわわてる。

Q1. 一日の睡眠時間は？
 分だけ寝る方がたのかもしれないけど、
 せんせ、Aにたまりましたね！
 Bの人は、遅くまで何もやらないで
 しょうか。TVをみたり勉強したり、
 ぐちゃぐちゃあそびようが分らないで。



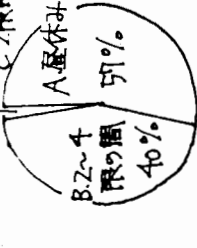
Q2. 8時30分の本鈴を聞いた時
 あなたは大抵...
 Bの人はまだよいとしてもCの人は
 神様か因太いというか何というか。
 なんとはBの人も見習いなやいう。
 でもBの人もAの人も見習うべきか。
 Dの人は、もう問題外。



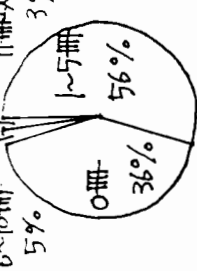
Q3. 睡眠学習について。
 これはまことに「睡眠学習」と思っ
 てる人はいませんか？もちろんこれは
 授業中の居眠りのことですよ。まあ、
 お弁当食べた後であつたか、時な人
 はBの人分かるけど、Cの人!! ちん
 と起きるなヤリ!! またくもー。



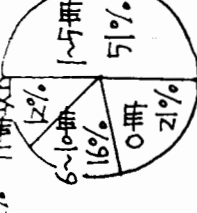
Q4. あなたのランチタイムは？
 複数回答可だったのに、全部〇
 してる人もいました。休み時間10
 分なかにお弁当食べたら太るよ。
 早食いは健康に悪いそうです。こは
 ズンクっていわないんやないですか？



Q5. 一月に何冊本を読みますか？
 国語の課題しか読まないといえ
 も多いんじゃないでしょうか。確かに文
 学作品なんかむずかしいの多いし。
 そも何冊も読んをたら、いつか自分
 におつた作品が見つかるといいですね。



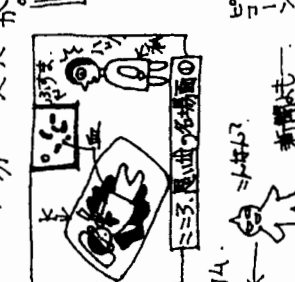
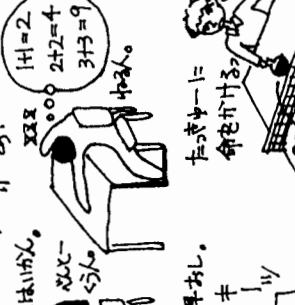
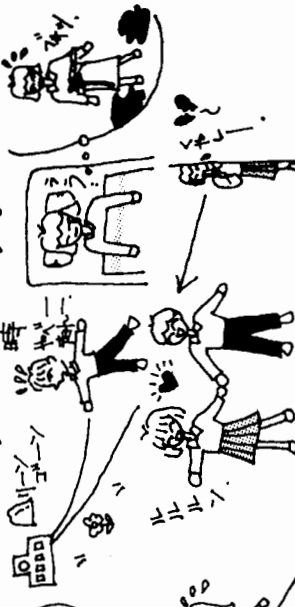
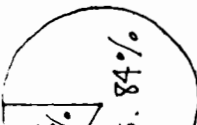
Q6. 一月に何冊漫画を読みますか？
 やっぱりQ5と比べると量は多
 いですね。絵がある分読みやすいし
 やけに続いているとかあるし。少女漫
 画はたまたまの夜更(笑)、少年漫画
 はたまたまの夜更(笑)かな。他に...



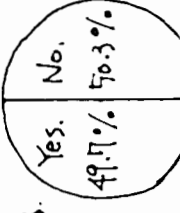
Q7. 特に好きな音楽は？
 これはさすがにけっこうバラバラ。
 その中でもポップスがが多いのはせめて
 いちばん出回ってるからでしょうか。
 どの音楽にもそれぞれ良さがあり
 ますね。東歌が少ないがさみしい。
 日本の魂なのになー。



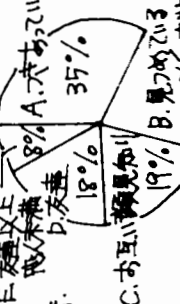
Q8. 今の友達関係に満足してい
 ますか？
 No.の人は理想の友達に出会って
 ないんじゃないか。まじまじと見ると



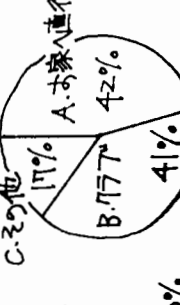
Q9. 今何をしていますか？
 意外とNo.の人が多いなーと感
 ずるのは、Yesの人特にカップルの入
 がいやでも目に入ってしまうから
 でしょう。



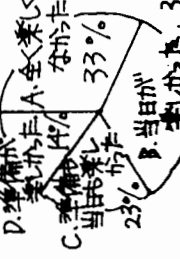
Q9. (Yesの人のみ)
 その人との今の関係は？
 幸せな人が多くてよろしいこと
 ですねー。しかし、その幸せの陰にB
 のような人がいるかもしれないとい
 うことを忘れずに。どいぞ彼(女)が
 われるかわかりませんから。



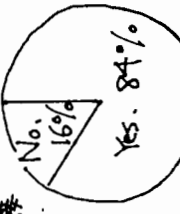
Q10. 放課後はどのように過ご
 しますか？
 Aの半分は3年生なので、2年生
 だけだとするとBはAの倍近くにな
 ります。それに3年生はCがけこ
 う多かった。学校で勉強とかして
 るんでしょうか。うーん、受験生なら
 はうな、数字はD



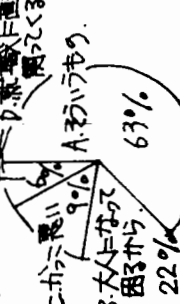
Q11. 今年の文化祭は楽しかった？
 大差ないといえ、Aが一番多い
 というのはちょっと悲しい結果。
 当日はいろいろ見物で楽しいけど準備
 も友達とワイワイやっていたら
 楽しいですよ。小学校の遠足より。



Q12. 社会の動向について、知って
 るべきだと思いますか？
 これでもYesとNo.の数字が逆
 たら今後の日本も危ぶんでしま
 ちが。妥当なことですか？



Q12. (Yesの人のみ)
 それは何故ですか？
 Aはなんとなく納得してしま
 ますねー。意識の問題だからホ
 ントに「そういうもの」という感じ
 するけど、その中にはB・C・Dな
 どもまじってるんでしよう。

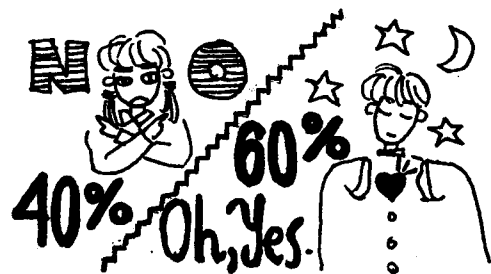


Q13. あなたの夢は何ですか？
 第1位 教師(幼稚園から大学まで)
 第2位 金持ち
 第3位 およめさん
 次点、人のためになることをする 学者、研究員
 他に具体的な職業では 通訳、建築士などが
 てもやっぱり人々のもの多くて、世界征服(笑)が
 かねて(笑)くるまをび(笑)など。まあ、人々の

STEP ①③とみてもいいでしょう。
 天才前高生とはちょっと奥深いものだ。
 と思いませんか。
 ...

目 CONTENTS 次

大手前高生徹底分析	4
君がいつもそこにいる。	8
—— 恋愛編 ——	
—— 友情編 ——	
後ろの正面、だあれ。	17
—— 社会意識を問い直す ——	
本当に後悔していませんか	21
—— 文化祭改造作戦 ——	
ちょっとあれほんまなん？	27
—— 大手前高生の課外活動 ——	
自分の夢 描ける人	41
—— 将来設計 ——	
追悼 —— 廣田大助先生	46
編集後記	47



まず、'92年度に行ったアンケートによると、現在恋をしている人としていない人は、ほぼ五分と五分。(本誌P5参照)さらに、後者に「恋をしたいと思いませんか。」という質問を試してみたところ、結果は上図のとおりでした。「恋をしたいと思わない。」という人が全校生徒の20%もいるのです。恋愛支持者は思わず「なぜ?」と聞いてみたくなることでしょう。しかし反対に彼らにとって恋をしている人こそ不可解なものかもしれません。

そこで、「なぜ恋をするのか。」「なぜ恋をしたいと思わないのか。」両者の意見をみていきましょう。

君がいつも思っている。 恋愛編

栄えあるスプリング巻頭を飾る特集は、「大手前高生の恋愛論」についてです。人は皆、一人では生きていない。周りにはたくさんの方がいます。家族、恋人、友達、学校の先生等、さまざまです。その中で、恋人と友達、恋愛と友情について考えてみたいと思います。(友情論)は次のコーナーで。

若人よ、恋愛は墮落の果実である。

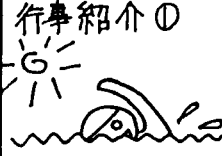
二年 有森 慧太

恋をするというのはどういうことを指すのだろうか。思う相手のことばかり考えて、その人につくしたいと望むことだろうか。それとも逆に、その人に何かしてもらいたいと望むことだろうか。あるいは、この両方の思いが心の中に混在していることだろうか。

いずれにしろ恋にはまず最初に自分の思いがあるはずだ。「よしやりたい」「くしてほしい」のどちらも、叶った時満たされるのは「自分」である。元来恋とは一人で始めるものなのだ。しかし恋には必ず相手が要る。そして「恋は一人じゃできない」と言って「他人」を自分の欲求を満たすためにまきこんでしまうのだ。前にも言ったように恋は「自分の思い」であるのだから、その相手も恋という状態に同調していない限り、相手に何ももたらさないばかりか、迷惑をふりまくだけの行為——つまり極めて自己中心的な行為にならねないのである。

また万一相手も恋という状態に同調したならば、その時、互いの欲求を受け入れること自体が欲求となっていく。これを続けることは果てしない精神の退行とは言えまいか。欲求というものは一つ満たされれば次には巨大化しているものであり、互いの欲求を満たすこと自体が欲求となるならば、それは無限に巨大化するはずである。その結果、例えば相手が誕生日にと望んだ手編みのセーターの完成を急ぐあまり授業中にまで机の下で編んでいたところ成績がガタ落ちする、という具合に日常生活にまで支障をきたすようになるのだ。

行事紹介①



水泳訓練


のつ。

水は正確には行事ではなくて授業です。
夏休み前の5日間、2、3年生が勉強している中、1年生は服部緑地公園で泳いで泳いで泳ぎまわります。

合言葉は **水泳訓練!!**

「ひとこと言て地獄の」
(水泳不支持者声)
はれ良いかもねぞ。

① 泳ぐのが上手になる。
② 友達が出来てやるかも。
③ 朝の御堂筋線にも負けない体力がつく。
(お中はシッコい。)



さあ、みんなが褐色の肌になろう。

河童の皮はがれ

このように恋とは互いの欲求を満たしあう（とは言っても、欲求のやりとりとは意識されずに、しかも物質的でないのがほとんどである。つまり指輪をあげたら時計をもらうのではなく、喜びの表情と言葉をもらうのだ）関係と言えるのだが、それはやがて長く関係を維持するために永遠に相手の欲求を満たし続けなければならぬものとなる。初めのうちはいいかもしれない。互いの欲求を受け入れることが欲求——喜びであり、その時はいわゆる「盲目」状態に陥っているのだから。そんな時、例えば自分の彼が入院した。そこで彼を見舞いに行くことにした。朝から学校へ背を向けて、彼が嫌いだと言うので内緒で行こうと思っていたXのコンサート（徹夜で並んで取ったあのチケット！）さえ涙をのんで諦める、ということもあるかもしれない。

相手の欲求を受け入れるということがどういふことか客観的に考え直してみると、そこには少なからず自己犠牲的要素が含まれていることに気付くはずである。元々自分の欲求（見舞い）を満たさんために始めたことではあるが、自分の自由（コンサートへ行くこと）を束縛するようになるのである。つまり、自分の欲求こそが自分の自由とそこから生まれる未知の可能性（音楽的感覚の向上）を潰していくのだ。

恋とは、周囲に災難をふりまく自己中心的行為に始まり、非生産

的行為と言うにとどまらず、可能性の消耗というところへ行きつくものなのだ。特に精神の発達をめざましい私たちの年代に、恋なんぞをするということは、人生の大きなマイナスと言わずして何と云おうか。

恋愛っていい感じなんちゃうん。

一年 高野 藤子

恋愛は楽しい。全くその一言につきる。「苦しい」とか「悲しい」とか「切ない」とか、そんな感情が混じることもあるかもしれないが、それでも九割九分、「楽しい」ものだ。

まずバレンタインデー。これはもう、菓子会社の陰謀だと分かかっていても参加してしまう一大イベント。いろいろ計画して、チョコレートを買って、ラッピングして、そして相手に渡した時、言いようのない喜びが胸にあふれる。両想いにしろ片想いにしろ恋愛している者にしか味わえない楽しみだ。

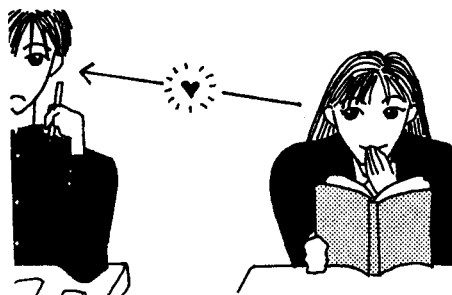
また、恋愛は「楽しさ」だけでなく、向上心も生み出す。私は以前「カワイイ女子高生計画」なるものを立てていたことがある。目的はもちろん、やせてかわいくって〇〇君のハートを射止める♡

ということ。あまりにもバカバカしいのでその計画はすぐにやめてしまったが、今でもその気持ちはあるし、少なからず努力はしている。(ちなみに私の想い人は後に彼女を作ってしまった。)これは外見のことだが、もっと内面的なこと、例えば、勉強を頑張ってみるか、いろいろな活動に積極的に参加してみるとか、そういったこともしている。実際に私が向上したかどうかは分からないが、「恋愛」という要素がひとつの目標になっているのは確かである。

とにかく、恋愛は日々の生活をバラ色に染めてくれる一種の染料であり、私にはなくてはならないものである。

だいたい恋愛というものは、理屈抜きの感情、言わば本能的なものによって行われているのだ。「恋愛する」は「食べる」「眠る」などと同じ高さに位置している。だから恋愛なんてしたくないという人も、眠らないではいられないように、恋愛せずにはいられないくなる。第一、恋愛しないと子孫繁栄はかどらない。絶滅の岐路に立たされているトキ(学名ニッポニア・ニッポン)には恋愛感情欠落者が多かったのかもしれない。(うそ)「恋愛」は遺伝子段階からプログラムされた行為なのである。(私は生物科のまわし者か?)神が作りあげ、受け継がれてきたこの感情に、何びとたりとも逆らうことはできないのだ!(私はどこかの宗教のまわし者か?)

恋愛なんてしたくないと思っっているあなた!! あなたが「恋愛」に目覚める日も近——いっっっっ!!!



とまあ、両者の意見をきいてきたわけですが、みなさんはどちらに共感しましたか。もちろん、どちらにも共感しなかったという人もいるはずです。人それぞれ自分の「恋愛論」を持っているのだから。また、他人の考えを知って初めて、自分の考えを知ったという人もいるかもしれません。今まで「恋愛」について深く考えたことのない人も、少し考えてみてはいかがでしょうか。ひとつの物事についていろいろ追究してみるのもなかなか楽しいものです。新たな自分を見つけるきっかけとなるかもしれません。

恋愛の勧め

国語科 長谷川 清一

恋は美しく、その美しさを詩人は玉手箱のように言葉の世界に解き放つてくれる。——僕はまるでちがってしまったのだ／なるほど僕は昨日と同じネクタイをして／昨日と同じように貧乏で／昨日と同じように何にも取り柄がない／それでも僕はまるで違ってしまったのだ(略)／ああ／薄笑いやニヤニヤ笑い／口をゆがめた笑いや馬鹿笑いの中で／僕はじっと眼をつぶる／すると／僕のなかを明日の方へとぶ／白い美しい蝶がいるのだ(黒田三郎)——恋は憧れを生み、その無邪気な憧れが、相手によって受けとめられたとき、その人にとっての時間のリズムは変貌する。見慣れた風景や周囲のありさまも別の色彩を帯びてしまうのだ。若者の恋は熾烈で一直線であり、言葉で伝えることも、もどか

しくなる。——君はかわいいと／どうしていいいけないわけがある／ただ言葉は変にいこじで妬み深く／君とぼくとの仲を／心よからず思いがちで／君と僕との間を／ゆききしたがらない／だから君／ちょっと耳を／どうだろう／言葉にいっぱい／くわせてやっでは／かわいいという言葉を／君のかわいい口にはおりこみ／君のかわいい唇の上からしっかりと封印しよう／ぼくの唇で／奴めきつと憤然と／君の口のなかで悶死するにちがいない／言葉の死んだあとに／愛が残るとすれば／だから君／どうだろう（安永稔和）——そして若者の恋は、肉体の欲望との間で危うい綱渡りをする。愛のもたらす至福に身をゆだねることに憧れつつけるのだ。「恋愛が与えうる最大の幸福は愛する少女の手をはじめて握ること」（スタンダール）なのである。恋愛は幻想に始まり、「ひとりの人間を愛することは、その人間と一緒に年老いること」（カミュ）であるとしても、「幻想」であるがゆえに人を酔わせつつける。

ところが、日本において、こうした愛の素直な讃歌が新鮮に響くのはなぜだろうか。二年生の人達は、漱石の『こころ』を学んだ。肉親に裏切られ人間不信に陥った先生が、自らも自己の恋の実現の為に友人Kを陥れるという話だ。ところでこの作品に見られるKの意識の中には「日本」が国家として「日本」と呼称される以前、「愛」が罪悪として認識されていた歴史の残滓が見られる。それが私達にも、こうした夢の讃歌が新鮮に映る背景となっていないだろうか。私達はエゴイズムの暗さに目を向ける前に恋愛のもつ尽きることのない豊醇な果実の香りにどっぷりと身をひたすべきではないだろうか。「日本の外発的な近代化」（漱石）は、

純粋な恋愛人の憧憬をもいつのまにか空虚なもの、幼稚なものとして軽んじてしまった。『こころ』の先生は、若い読者を代表すると思われる「私」に長文の遺言を送り、「自由と独立と己れに満ちた現代」に生きる若者に倫理観の思索を促した。しかし、教室で得た次の感想は、漱石が若者に求めた新しい倫理観を既に擱んでいるといえるのではないか。——人間は利益を得るために他人を裏切るといふことはよくある。これは誰もが持っている人間としての性質でどうしようもないものだ。けれども人間には、やさしさや思いやり、愛情といった面もあるのだ。正義の行動をとることが難しいからこそ、優しさや思いやりの心から成りたつ信頼関係を築き、互いに協力して生きていかねばならないのだ——。

日本の近代は「明治」以降百二十年余を経てようやくその内面生活においておぼつかない一步を踏み出したにすぎない。大状況として外発的で急激な近代化（それは戦後の歩みにも酷似している）のもたらす歪みを内包しつつ、現代の若者は「明治の青春」とは確実に異なった地平の上で、恋愛の豊醇な果実を味わう可能性を自らのものとしたのである。

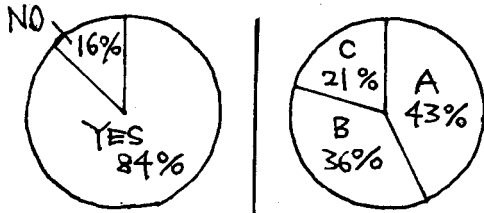


君がいっつもそこにいる。 友情編☆

友達って、どういふものなんだろう？

もちろんこの問いかけの答えは一つではなく、十人いれば十通りの、百人いれば百通りの答えがあることでしよう。

しかし全校生徒の「友達の定義」を全て載せることはできないので、スプリング編集委員会の独断によって「友達」を大きく三通りに分類し、理想の友達を選んでもらいました。



②「答えが友人がほしいか」 ①「どんな友人を望みますか」

〔A〕一緒にいて楽しい人

他のことは望まない。とにかく楽しくなくちゃ友達とは言えない。

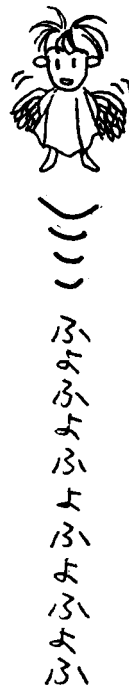
〔B〕悩みごとを相談できたり、力になってくれたりする人

楽しいだけじゃダメ。友達って言うからには助け合っていていかなきゃ。

〔C〕いろいろな物事について深く話し、高め合える人

真の友人関係は、楽しさや助け合いとは関係ない。何より互いのプラスになることが大切なのだ。

A・B・Cの割合については上図のとおりでした。ところで皆さんはどういう理由でこの選択をしたのでしょうか。特に、自分と異なる理想の友達を選んだ人が、何故それを理想としたのか、気になるところでしょう。そこでスプリング編集委員会はそれぞれの代表者の意見をきいてみることにしました。それでは順番に見ていくことにしましょう。




心の支えとなる友

二年 山岸 かなえ

誰でも必ず悩みというものを心に抱いているものです。恋について、友人について、勉強についてなど、その内容は様々だと思います。たとえ今、何も悩みがないとしても、今まで生きてきた中で一度もそういった悩みを経験したことがないという人はいないでしょう。そしてまた、悩みの大きさや原因なども様々です。

小さな悩みなら、自分自身で解決できるものもあるかもしれません。しかし、一人ではどうにもならない悩みに直面した時どうしますか。そういった時の解決方法もまた、様々だと思いますが、その中の一つの方法として、誰かに「相談する」という事が考えられます。大抵の人は、この方法によって何か悩みを解決した事があると思います。

猿も気から——猿と呼ばれるのは、心が猿になったときからだ、ということ。

先生紹介①
柴川 剛郎 先生

 社 会

① 生年月日
 1933年 4月 5日

② 先生にも友人には
 会話がはずまなくてモ
 一種に楽しい人

③ 母子のタリ
 低賃金日本の芸能界
 を一歩とみ出るとし
 ては萩野洋子

④ 高校時代の
 熱中していたモ
 キターと「アリアリ」の
 思い出を弾くこと

⑤ 夢の町ですか？
 権力を持った
 悪人をやっつける
 こと

⑥ 大前のお集りに
 桜、アリアリ、熱帯
 なども期待していたが
 忘れられぬ思い出の
 が多い。後期生徒会
 がもと雰囲気を変
 えて新学期に引きつ
 りたいと思います。

⑦ 先生の主義
 昔は社会主義者だが
 今は素朴的なもの
 を探る主義。
 現実には無くて歴史
 の中に探しています。

弘法も平あやまり

では誰に相談したら良いのでしょうか。親や先生なども良いでしょうが、やはり悩みによっては同じ状況の中で生活しているのですから、自分と全く同じ考えを持っていることも少なくない友人が最適ではないかと思えます。(勿論、悩みによって親や先生の方が相談に適している場合もありますが) 私たちは毎日学校へ来て、同年代の人と一緒に一日の約半分、もしくは半分以上生活しています。その中にきつと一人は、悩みを打ち明けられる人がいるのではないのでしょうか。そういった友人がいけないとなれば、自分の中に悩みが積もっていき、ついには押し潰されることにもなりかねません。

相談できる友人がいるというのはきつと相手への信頼があるからです。誰かを信頼することとは大切な事で、すばらしい事です。悩みを打ち明けることによって、お互いの友情もより深まっていくでしょう。少なくとも、ただ毎日一緒にいて、楽しい会話をとりとめもなくするだけの友人とは違ってくるはずで。

勿論、そんな友人であっても、信頼関係を持ち続けてゆくためには注意が必要です。それは自分の理想像をそのまま相手に要求してはいけないということです。相手がたとえ自分の望むような態度をとらなかったとしても、それを広い心で受け入れることが大切です。その友人が自分の信頼する人ならば、なおさらのことです。それが

逆に友人の自分に対する信頼感を培うことにもなるのです。悩みを打ち明けられる友人がいることはなんてすばらしいのでしょうか。友人のちょっとしたアドバイスでふっと悩みを解決する方法が浮かんでくる時もあるし、相談して自分が期待していた答えが何も返ってこなくても、悩みを話すだけで気が楽になるものです。そんな友人を持つことは、生きていく上でかけがえのない心の支えとなるに違いありません。

友人の最上級

二年 松浦 彬子

本当の友人とはどういう人と言うのだろうか。もしそれが一緒にいて楽しい人のことを言うのなら、委員会に出席したとき、たまたまそこにいた委員長が大変ほけた人で大笑いしてしまった場合はどうなるのだろうか。あるいは、もしそれが悩みの相談にのってくれるような人のことを言うのなら、悩み相談所の人や進路指導の先生方はどうなるのだろうか。それでも本当の友人といえるのだろうか。

友人だと決める要素はもつと他にあると思う。友人とは、私がい

り強くより正しい人間になれるように、本当のことを言ってくれる人だと思ふ。例えば、私が道理に合わないことをしたとき、それは間違っているとちゃんとやってくれて、叱ってくれる人のことだ。

人とつきあっていく傾向として多いように思われるのは、たとえその相手が間違っただけをしても、その間違いが自分に被害を与えない限り、見て見ぬふりをするのだ。勿論、見て見ぬふりをしていけば一つの波風も立たず平穏にやっていけるだろう。けれども自分が見て見ぬふりをしているのなら、自分もまた見て見ぬふりをされているのではないかと何故考えないのだろうか。見て見ぬふりをすることは自分の向上の機会を逃すことにつながるはずなのに。

学生にとって友人と過ごす時間というものはとても長く、その中には家族より親しいという人までいるかもしれない。それなのにお互いの痛い部分は避けてつきあうなんて、不自然の極みだ。社会に出れば確実に機会は少なくなってしまうのだから、私たちの年代のうち、「お前は間違っている」と言ってくれて、自らも、たゆまなく伸びていきたいと願っている友人を作ることが大切なのではないだろうか。そしてこのようにお互いを高め合うという関係こそ、最も理想的な友人関係だと言えるのではないだろうか。

友達は楽しければそれでいいのだ。

一年 佐伯 紫

私には悩みを相談したり、お互い高め合ったりできる友達はいないが、特に欲しいとも思わない。休み時間にたわいもないことを言ったり笑ったり、日曜日に買い物をしたりする友達がいればそれでいい。

友達にそれ以上求めるのは酷ではないか、と思う。

悩みにもいろいろあるだろうが、恋の悩みくらいならまだいい。もっと深刻な家庭内の悩み、例えば、「両親が離婚しそうで困っている。」なんてことを相談してどうなるというのだ。解決しなくても、人に話すだけでホッとすることから、なんて随分自分勝手に虫のいい言い草ではないか、と思う。本人はそれでいいかもしれないが、相談された人は甚だ迷惑だ。悩みを相談された時点で、それについて無関係ではいられなくなる。友達に悩みを相談するということは友達をその問題に引きずり込むということだ。私はそんなことしたくないし、もちろんされたくもない。誰だって楽しく生きていきたいだろうから、人の悩みを聞いて暗い気分になりたくない。友達の力になりたいなんて、単なるキレイごとだ。

大体、私には何かをしてやれる力もない。それなら初めから当てにされない方がいいし、逆に私も友達を当てにしない。

また、お互い高め合えるというのは、どういうことだろう。一緒に勉強して一緒に成績が上がるなどということだろうか。それはそれで良いことだと思うが、一緒に勉強してたらいつの間にか全然関係ない話になって一向に進まないと言う方がごく自然なのではないか、と思う。高め合えるということは何らかの「得」があるということだ。友達との間にそういうものがあるのは少し嫌な感じがする。



PKO——それはパチョレック、亀山、オマリー。

行事紹介②

校外教授

校外教授って一体何なのだろう？学校の外で勉強するのがある、と思った人もいます。でも、思いがけない事がある。遠足のことなんです。

遠足は春秋二回あります。春の遠足は、クラスの中の親睦を深めるのが主目的です。秋は中間テストのウサを晴らすのが主目的です。行先は、神戸や京都方面です。内容は、ほんごうあるいん、なし狩り施設見学などです。クラスの友達の校外で面現れるいい機会になります。



今回取り上げた三つの友情論はほんの一例にすぎません。十人十色の友情論があることでしょう。確かに、友達とのつきあい方のうちで、何を一番重視するかは人それぞれです。それに友達によっては、求めるものが個々に違うかもしれません。友達全体をひとつの型にあてはめてしまう必要はないのですから、いろいろな友達がいるのはよいことです。皆さんはこの特集を読んで、自分の理想とする友情論の他にもすばらしい友情の形があることに気付いたのではないのでしょうか。



“得”も“損”もないからこそ、自然に友達でいられるのだ。だから友達は、理屈抜きに楽しければそれでいい。“楽しい”というの、単なるその時の感情でしかないのだから、“得”も“損”もない。けれど、自分一人が勝手に楽しいというのではなくて、お互い楽しいというのが大切だと思ふ。そうでないと長く友達でいるのは難しくなる。やはり、友達というものは、何の損得も存在しない、何の影響も与えない、というのが一番良いのだ。

『友情』の思い出

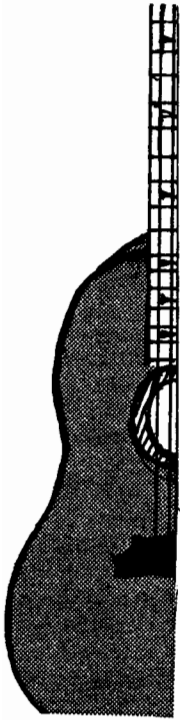
数学科 和田 肇

小学生のとき、臨海学校で白浜に行ったことを思い出しました。その当時私には、何をすることも一緒と言ってよい程、仲の良い友達（もちろん男の子）が居りました。日記にもよく彼を登場させた覚えがあります。さて、件の臨海学校ですが、彼も私も泳ぐのは大好きでしたから、しっかり泳ぎ、いよいよ最後の夜を迎えました。こう言う行事では最後の夜はお土産を買うことになっていましたから、二人で土産物屋へ行き、何を買おうかとあれこれ迷っていますと、彼はやおらある置物を手に取り、「これにしよう。」と言いました。その置物はプラスチック製のケースの中に夫婦岩のミニチュアと、『根性』と金文字で大書された板を収めた物でした。私はそのとき、遠泳をした直後、畳み掛ける様に『根性』を謳う彼に、可成りの戸惑いを覚え、顔に縦線が入る思いでした。が、生来気の弱い私は、「あ、なかなかエエな。僕も同じのにしようかな。」と言ひ、その辺りにある同様の置物の中から、出来るだけ無難な標語の収まっているものを捜すことにしま

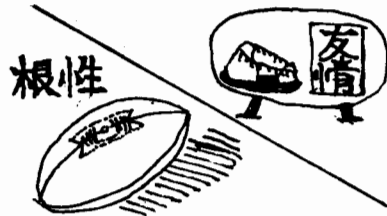
した。すると、矢張り金文字で大書された『友情』の収まっている置物が目に入りましたので、「彼との思い出にもなるし、誰に見られても恥ずかしくない……」と思い、「僕はこれにする。」と言って、その置物を買って帰りました。

小学校を卒業した後、私と彼は別々の学校に通うことになり、会うことも殆ど無かったのですが、ある日、母から、彼は、雨の日も風の日も、グラウンドで楕円形のボールを抱きしめて、青春を駆けている事を知らされました。その話を聞いたとき、私は長い髪を手で掻き上げ乍ら、あのときの違和感も、今や完全に把握出来た様な気がしました。

その後、幾年か立ち、各々の結婚式に、各々を招待することになりました。彼の結婚式は一流ホテルで挙行され、誠に立派なものでした。彼は名士であるところの来賓者達の前へ、堂々と正装で花嫁と登場して参りました。腰にはサーベルが吊ってあります。私は写真係でしたので、買った許の一眼レフのシャッターをせっせと切っておりました。後日、写真を整理し、アルバムを添えて彼に贈ってあげましたところ、暫くして、彼から品物を添えて礼状が届きました。そこには、簡潔に、「君の友情に心から感謝する。」と書かれてありました。私は、またあの『友情』を思い出してしまい、おかしくなりました。



思えば、私の世代、つまり「もはや戦後ではない」の経済白書直後の世代は、テレビの影響を非常に良い形で受けた世代である気がします。米日の良質なアニメーション、ドラマ、活劇等々、テレビを見るのが本当に楽しかったことを思い出します。何故こんな話になるかと言いますと、あの『友情』や『根性』達は、小学生の私達が正に、テレビから覚えた事だったのでないかと思うからです。当時、青春ドラマシリーズの先駆、夏木陽介（あの三菱パジエロでラリーしてる人）主演、『青春とは何だ』（因みに主題歌は布施明が歌っていました）、次いで竜雷太（あまからアベニューの人）主演、『これが青春だ』等々、胸がワクワクする様な、学園青春ドラマを、画面に食いつく様にしてみました。そして其処で覚えた事は、男の子はスポーツが出来ないと駄目、何故ならスポーツは根性と友情を養ってくれるから、という明快なる公式でした。例え、辛い事や、悲しい事が起きてても、やがて皆が友情で支えてくれ、根性で歯を食い縛れば、全ては解決される事を覚えたのでした。そして、其処には何時も、預言者たる若いスポーツマンタイプの男の先生が居て、その人の号令の下、仲間とスクラムを組んで、ボールを追う事が出来れば、女の子達は涙を流して声援を送ってくれる筈だと理解して居ました。そう、彼も私もひょっとして、あのとき、そんな世界に憧れていたのかも知れません。



後ろの正面、 だあれ。

—— 社会意識を問い直す ——

高校生。そろそろ、人生最大の分岐点にさしかかる時期である。高校を出てすぐに社会へ出ようとする人もいるだろうが、一方で目的こそ違え、進学を希望している人も多くいることだろう。その人は、更に数年を学生のまま実社会に出ることなく過ごす。

「学生」時代はモラトリアム（支払猶予）の時期と言われる。この時期、私たちは多く保護者によって生活を保障されており、労働の必要からも納税の義務からも免れている。つまり、社会に対する義務の支払の猶予を与えられているというわけだ。

しかし、誰も永遠に学生であり続けることはできない。遅かれ早かれ、いつか私たちは学生から脱皮し、いわゆる「社会人」となる。日本に暮らす以上、全ての人はこの国の社会と何らかの形で関わりを持つものだが、社会人になることにより新たにさまざまなつながりが生じてくる。

ではその時私たちは、実際どのように社会と関わっていくのであろうか。また、社会人に限らずこの国に住む人全てが持つ社会との関わりには、どんなものがあるのだろうか。ここでは、そのあたりを探っていききたい。

仮に、社会への関わり方を二通りに大別してみよう。一つは、①「自分が選んだ職業を通して『社会的』諸活動という形で直接タッチする場合」。もう一つは、②「個々の実生活の上で否応なしに関わってくる場合」である。

まずは、①の具体的な姿から見ていこう。

就職の際には、就こうとする職業それぞれに必要な知識というものがあ。例えば裁判官の頭には六法全書と共に、原告・被告である人々の生活状況などに対する豊かな見識がしっかり収められていなければなるまいし、八百屋の主人は品物に値をつける際、生産者・流通業者・消費者を取り巻く諸問題を考慮に入れる必要がある。つまりいずれにせよ、社会に出て活動するためには社会の様々な動向について何も知らないというわけにはいかないのだ。

ところで、これらの知識はただ生活して自然に得られるものではない。親が子に跡を継がせるつもりで、幼い頃から教え込んでいるような場合ならともかくも、自分が学ぼうとしない限り、誰も知識を与えてはくれないのである。

では、どうすれば良いのか。具体的な方法を、いくつか考えてみよう。

まず、手近な手段として誰でも思い付くものは、先日の校内アンケートでも、「社会の動向を知るための手段」としてこれを挙げている人の多かった「新聞」である。たとえTV欄や「となりのやまだ君」「コボちゃん」などの四コマにしか目を通さないとしても、ほとんどの人が一日一回は新聞を手取るはずだ。だがその第一面から読むとなると何となくとっつきにくい——と感じるのは、政治の

動向が取り上げられることが多く、その見出しに「連立政権」「改憲審議」といった、小難しい用語が氾濫しているためだろう。だが、特に言葉の解説コーナーを設け、比較的読みやすくなっている新聞もある。そうしたコーナーにだけでも目を通してみてはどうだろうか。

また同じマスメディアでは、TVも挙げられる。社会への窓としては、「ニュースステーション」に代表されるいわゆるニュース番組が一般的だが、ここではトークショー形式のものを紹介したい。「関口宏のサンデーモーニング」がそれである。この番組は関口宏をパーソナリティとして北野大（ビートたけしの兄）やケント・ギルバートなどを迎え、政治・経済から環境問題、スポーツ、芸能に至るまで前週的话题を取り上げる。少し時間帯が早いかも知れないが、解説が親切で出演者の意見が骨があり、ときには白熱した議論が展開され慌てたようにCMが入られることもある。「文字は嫌いだ」

資産公開法

昨年12月の臨時国会で成立した議員立法。「政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律」が正式名称。1月1日に施行された。自民党政改本部が昨年3月宮沢喜一首相(党総裁)に提出した「緊急改革に関する答申」で打ち出され、共産党を除く与野党協議会で合意した。現在、

(毎日新聞より)


実施されている首相と閣僚、政務次官の資産公開の対象範囲を全国会議員、知事、市町村長、都道府県議会議員、政令指定都市議会議員まで広げた。しかし、閣僚資産公開では公表されている家族は含まず、本人だけが対象。選挙のたびに実施され、所得報告、資産補充報告は毎年4月末までに提出するよう義務づけ。地方レベルでの公開は1995年末までに実施される。

とか、「ニュースは肩がこるし、ただの事実報告だからつまらない」という人にお勧めである。

もう一つ、社会関係の雑誌も取り上げてみよう。「五億円の不正献金に罰金たった二十万」の佐川事件を例に取ると、一月中旬現在、事件の状況変化の報告を主とする新聞はこれを全くと言ってよいほど扱っていない。だが雑誌は、たとえば「現代」(講談社)一九九二年二月号では、八ページに渡って佐川事件を取り上げ、要領を得ない追及、証人喚問での矛盾だらけの証言、甘いマスコミ報道などを指摘している。また現在残されている疑問点の内、「K丸氏の突然の五億円授受の事実承認」を取り上げ、この理由について二つの仮説を立てている。ここから分かるように、雑誌は単なる報告には留まらず、意見・考察などを取り上げることによってより深く事件に突っ込みを入れ、解剖していく。新聞で物足りない人は、雑誌を手にとってみよう。より関心が深まることだろう。

さて、それでは次に②を見てみよう。これは職業が何であれ、日常生活を営む以上は無視することのできないつながりである。たとえば、私たちが小学校・中学校で使っていた教科書は無料

先生紹介②
中川道廣先生
理科



①生年胆
1949年12月14日
(団塊の世代)

②先生にとって大切な
心の糧
③好みのタイプ
妻

④高校時代に
熱中していたもの
モチロン鬼塚、そして
60年代のレコード100

⑤夢は何ですか?
鬼塚を揺るがせる授業
をすること。ローン完済。
孫の顔を見ること。

⑥大前、文化祭に
文化祭に燃える人が
少なくなってきた。

⑦先生の主義
学生時代、節約の嵐。
1ヶ月に一度しか銭湯
に行かないことがあった。
今は毎日風呂に入って
いるが貧乏生活には
変わりはない。しかし
貧乏はするものでば
なく、貧乏は味わ
うものである。」

ちりも積もればダニがわく

だった。私たちが教科書代を払っていないとなると、ではその原料費やら作成費やらを負担しているのは一体誰なのだろうか。それはご承知のとおり、いわゆる国である。そしてそれを経済的に成り立たせているものは——勿論私たちの保護者が納めた税金である。だから結局のところ、全く無料、というわけではないのだ。いずれは私たちの多くが、成人したのち家庭を持ち、子供を育て、学校に通わせることになる。その時、私たちは我が子に教育を受けさせるためにも、納税という「社会との関わり」を拒否することはできないのである。

もうひとつ、税金という面でもっと今の私たちに身近な問題、消費税の事にふれてみたい。

消費税は間接税の一種で、負担者は消費の段階で税を負担することになる。つまり、私達学生のように基本的に収入のない者でも、小遣いその他の形で得たお金を(この税制の適用される)国内で「消費」する以上、その負担は免れない。ここにも、私たちと社会との切り離されぬ関わりが見出せる。

さて、消費税を負担するのが私たちである一方、納める義務を負うのは課税売上高三千万円を超える事業主である。つまり本来、年

に三千万円を超える売上のある店だけが商品価格にその三パーセントを上乗せしているはずである。しかし、実際そうだろうか。私たちは、消費税を取る店全ての売上が三千万円を超えているのかどうかを知る術はない。そんなはがゆさを感じながらも、私たちは消費税を負担し続けているのである。私たちに直接関わってくるだけに、おろそかにできない問題ではなからうか。

これまでの例でも分かるように、いかなる立場にあっても社会から切り離された生活はあり得ない。

だが、先に取ったアンケートによると、社会に関心を持つ必要はない、と答えている人が少なくない。また、持つべきである、と答えている人の中にも、実際に関心を持っている人はどのくらいいるだろうか。また、社会に関する知識を取り入れる努力をしている人はどのくらいいるだろうか。

今は学業に専念する時期だ、社会がどうのなんてことは高校生には関係ない、という人もいるかも知れない。しかし社会に変化が起きたとき、私たちの生活は影響を受けないわけにいかない。それに進学する人は皆、大学や学科を選ぶ際に就職のことを多少なりと頭においているはずだ。進学しない人も勿論、一生つき合っていく職業を選ぶに際し、社会との関わりをよく考えなければなるまい。未来を背負って立つ若人、などとまで意気込む必要はないかも知れないが、少なくとも事実明日の社会を作るのは自分たちであることは忘れないようにしたい。

もしあなたが今、社会の動きに関心を持つ時間がないというなら、せめて朝、登校準備のBGMにTVをつけ、ニュースを小耳にはさむだけでもいい。登下校途中、電車内の吊り広告に目を留めてみるだけでもいい。そして、その内容について自分なりの意見を持つようになしてみよう。それは自分と社会との関わりを考えることであり、進路を決定する指針になる。そうすることによって、現在勉強している意義も見えてくるのではないか。

文化祭——おそろくは1年間の最も大きいイベント。いつもおぼろびる夜の夜ほどこハヤら。この時はかりは遊びます。ついハメをはずしてしまうこともいしばは。

文化祭を眺めれば、まことそこには大手前生の素顔が見える!

1992年度

第一部: 6月14日(日)。一般公開。クラス発表とクラブの展示。

文化祭の成否はココが決まる。クラス出し物の面白さ如何んが命運を決定する!

第二部: 6月14日(日)。自治会企画イベント。自由参加。今年はおークダンスだけおたというのに盛曲がい豊く、無残な結果と相なりました。

第三部: 6月15日(月)舞台は森の豊青少年会館に移る。クラブ発表はさすがに見びたえがある。そして午後からはコーラス大会本堂が行われた。お隣りのプラネットホールではライブ! ミーティングルームでは映画が上映された模様。文化祭は大盛況かつ大成功のうちに幕を閉じた。

本当に後悔していませんか

——文化祭改造作戦

ふりてとむせ看



しゃぼん玉とんだ 屋根までとんだ(屋根がとぶって一体!?)

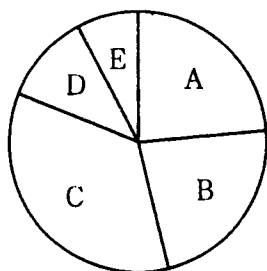
文化祭改造計画

改造計画

7月に行われた全校アンケート、冬休み中の食堂で行ったイベントモニター、さらに筆者が任意に行ったアンケートや、友人のガキ、果ては親兄弟の文句から先生の授業中の雑談まで、様々な意見を通して、文化祭を取り巻く問題点を探している。こう、というのがこの企画。

ここでは特に皆さんと関わりが深いと思われる、第一部のクラス出し物にテーマを絞って、その中で特に自立した問題点を三つについて取り上げた。

一日目は面白かった？



	人数	割合
A—面白かった	261	(23.7%)
B—まあまあ	248	(22.5%)
C—普通	384	(34.9%)
D—あまり	123	(11.2%)
E—面白くなかった	84	(7.6%)
合計	1,100	

(単位：人)

■問題点その1…内輪ウケに走りすぎていないか？

「どの出し物もそのクラス(クラブ)の人が勝手に内輪ウケしてて、見たくても中に入りづらい。

また、内輪ウケしているだけで、出し物の完成度が低く、見えて面白くない」(外来者)

▼なぜだろう？

「クラス出し物の出来は決して良くはなかったが、内輪で盛り上がったので楽しかった」(3男)「自分から参加すれば絶対に楽しいはず。傍観者として楽しめる物はほとんど無理だろう」(2男)

▼こういう現状に対して……

否定派の意見から。「部の作品に対する外部の批評をもらえる数少ない機会。内輪だけでウケても全然意味がない」(文化系クラブ・2女)「一般公開している以上は『見せる』努力をすべき。できないなら非公開にしろ」(2女)など。肯定派は「今のままで構わないと思う」(2男)「プロでもそんなの難しい。ある程度仕方ないことだ」(2男)

▼解法のヒント

「このままでいいと思っているならそれでいいし、あかんと思うならそれなりの物を作る、それしかない。少なくとも準備に参加すれば楽しいはず。例えそれが内輪ウケであつたにしても」(2女)

■問題点その2…文化祭はお祭りじゃない?

「大手前の文化祭はちっとも文化的でない。高校生らしくもっとしっかりしたものを作れないのか」(某先生) これに類することを耳にする機会は少なくない。

「高校生らしく、文化的」な出し物、の定義がよくわからないが、ここでは「いわゆる『まじめ』なテーマのもの。劇ならシェイクスピア、展示なら環境破壊について、とか」とでもいうことにして、話を進めよう。

▼なぜだろう?

「まじめなものを作っても客が来ない」(1女) 「誰もそんなもの作りたがらない」(2男) 「まじめなものに取り組むだけの下地(クラスのまとまりとか)ができていない」(1女)

▼こういう現状に対して……

第一部の出し物に関しては、「文化的? アホらし」(2女) 「年に一度のお祭りに文化的もへったくれもないでしょう!」(3女) 「2日目が文化的なんだから、一日目は遊んでもいいのでは?」(3男) などの否定派が圧倒的多数を占めた。他も「すべてがそういう堅苦しい物である必要はないが、バリエーションを広げるとい意味で、あればそれなりの意義があると思う」(2男) などの「部分的肯定」にとどまる。

「まじめな物はウケないのだろうか?」の問いに対しては、「上手ければ見に行くだろう」(2男) 「わざわざ行く気にならん」(3男) 「大手前生って、まじめだと思われたくない、とか、こんな所でまじめな物を見るのは嫌、とかいう気持ちが潜在的にあるんちゃうか?」(某先生)

▼解法のヒント

「まじめじゃなくてもいいから、もっと面白いことをやればいいと思う。テレビのパロディもいい。どうやってたら面白いかを必死に考え抜くことが大切だし、そうやってできた物は面白い」(某先生) 「文化祭は作りあげる過程が大切。ウケるかどうとか、当日の『お祭り』のことにこだわすぎるよりも、むしろ作り上げる過程を大切にしたい」(某先生)

ちなみに、九二年度の自治会会長の言い分は、「出す物の内容は出す者が決める。差別・中傷する表現以外は口をはさむべきではない」だったそうだ。

このことを考えるに当たって避けて通れないのが、下に引用した規定・細則。これを見ると「文化的である」かどうかを「厳格に審査することになっているが、実際には「文化的でない」という意見がある。これは、これらの規制がほとんど実質的な拘束力を持たないという事実を物語り、解釈のしようで何とでもなる、ということの証明でもあるような気がする。

また、この事実は、「文化的」の基準が曖昧で、人によってまちまちであることを示してはいないだろうか。だとすれば、なるべく多様なものが受け入れられるべきなのに、実際には潰された企画がある。これはちょっと問題なのではないだろうか。

これらの規制は、なくなると歯止めがなくなるので必要、というのが先生側の意見だったし、自治会側もとりあえずそれを容認した。しかし、基準もはっきりしていないのに、歯止めもへったくれもないと思うのだが……



やり玉に上がった規制 vol.1

文化祭規定・第1項

「内容は前文に基づき文化的であることとし、娯楽本位ではなく創り工夫・認められるものとする。また、内容、表現ともに高校生としての品位を保つようにする」

文化祭実施細則・I 一般的な注釈・a.1

「クラス・グループ・総覧の内容については規定に則り厳格に審査する」

時間がない！

大手前文化祭の最大の弱点はコレ。文化祭が六月だから、というより、それまでの行事が多過ぎる。左の図を見て欲しい。新入生の方はこれだけではイメージがつかめなと思うが、例えばコーラス大会の事を考えてみてほしい。曲を決め、パートを決め、練習するのに何日かかるか。(文化祭の出し物決定の締切りが予選二日前。同時進行するのは結構シンドイ)そして予選に勝ち残れば、本選の為に選曲と練習、さらに球技大会も迫っている。いや、その前に中間考査が……。どれくらい忙しいか分かるだろう。文化祭の準備に専念できるのは、せいぜい二週間である。

この苛酷な現状の中で実際に文化祭をつくり上げた人々の代表として、「クラスをしきった人」を対象にアンケート調査を行った。その結果をあえてまとめてみるとこうなるだろうか。成功させる為にはクラスのまとまり——クラスの人のやる気と協力——が要る。その為にはクラスのムードメーカーであり、クラスを引っ張っていくキャラクターが欲しいところだ。しかしそういう「クラスの中の役割」が出来てくる為には(特に、一年生にとっては)ある程度の時間が必要。ただし(皮肉な事に)あの過密スケジュールにもまれる内に連帯感が生まれる事もあり、それで文化祭を乗り切ることができる。あと必要なのは直前一週間のふんばり。周到な計画とパワーが成功の秘訣!

- 4/8 始業式
- 18 役員決定
- 20~23 文化祭規定審議 (E-mailだけ)
- 25 コーラス予選曲決定
- 28 体カテスト
- 29 みどりの日
- 30 校外教授
- 5/1 倉立記念日
- 2 平常考査
- 3~5 連休
- 7 平常考査
- 8 文化祭計画のためのLHR (ほんどコーラス練習?)
- 13. 文化祭出し物を決める抽選
- 15. 抽選にはずれたクラスは再検討のためのLHR. コーラス大会予選
- 16 文化祭出し物申し込み×切 この日から中間考査1週間前
- 23~28 中間考査
- 29 コーラス大会本選の曲届け×切 球技大会①
- 30 " ②
- 6/2 予算書×切 追込み!
- 6/14.15 文化祭
- 16 代休



問題点その3... ネットクとなった規制・制限

「出し物がワンパターン。何を見ても同じような感じ」(3女)
 「活気がない」(1男)

なぜだろう?

①「演劇が多すぎる。ゲームなどに回せばよい」(3女)
 ↓「演劇クラスの枠を設けず、クラスの希望を優先した。制限したほうが良いかもしれない」(自治会本部)

ラーメンってどんな食べ物ですか。(地学の先生へ)

先生紹介

南美江 先生

① 生年月日
1962年10月29日

② 先生にとって友人とは
共に苦勞を分かち
余た友人はいかた
がえのない虫物。

③ 好きなもの
いつまでも17年の心を
持ち続けるおふく女

④ 高校時代の
創作ダンス同好会
踊るの大好き

⑤ 夢は何ですか？
学生時代の夢は
大好きな人とあたたかい
家庭をつくること。
この先の夢はマイソ。

⑥ 大前の文化祭について
最近powerが感じ
ない。何で生仲間
とひとりのきつくり
おけ夫時の夢は
すり。みんなに味
わってもらいたいの

⑦ 先生の主義
「明るく、楽しく、
前向きな生き方」



▼ 解法のヒント
まず規定の改正に関しては「規定は絶対のものではないので、
う意見もあったが、使えない理由はいろいろなあるが、最
も大きな問題は二足制が引かかったこと」(自治会本部)

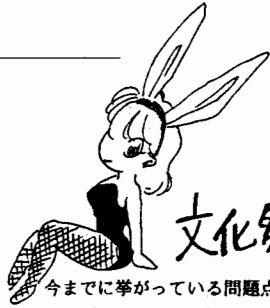
- ② 「お化け屋敷・ディスコをやればいい」(3女)
↓「規定の審議の際メモたのだが、出し物の性質上トラブルが起こりやすい、また文化祭規定第一項に引っかかる為だめ、という先生側の意見に今年は(やむなく?) 同意した」(自治会本部)
- ③ 「どこもテレビのネタ。パリエーションが欲しい」(外来者)
↓「準備期間が短い中、てっとり早くウケを狙うにはあれしかないだろう」(1女)
- ④ 「模擬店を出したい」(1男)
↓「ひとつは食品に関する規定を変えなかった。変えようと思えば根本的な所から変えなければならぬはずだが、そんな時間は無かった。」なお「運動場を使いたい」(2男)という意見もあったが、使えない理由は「いろいろあるが、最も大きな問題は二足制が引かかったこと」(自治会本部)

やり玉にあがった規制 vol. 2.
文化祭実施細則
Ⅱ 展示等について
4. お化け屋敷・ディスコに類するものは禁止する。
Ⅲ 喫茶・バーについて
3. 火気の使用は禁止する。
4. 加工を伴う飲食物は公衆衛生上禁止されている。

形式の出し物を出すことで、マンネリを打開できるかも知れない」(2女)「他の学校は出している。検便すればえんちゃんか」(2男)

※今回特に多かったのが、④の「模擬店を出したい」
▽なぜ出したい？
「食べる所が3か所の喫茶と食堂だけでは不便だ」(3男)「出せば活気がでる」(3女)「新しい改善しようと思うなら、少なくとも前年度中にやらなきゃ間に合わない」(自治会本部)「前年度中にHRで話し合う機会が持てたらいいかも」(2女)「その他の物については「要は作る人の問題。文句があるなら自分で作れ」ってのが基本。一クラスの枠を取っばらって、やりたい者同士が集まって何かをやる、というシステムにしてみました? 準備期間の問題はクリアできるかも」(2女)「新一年生はどうするか、という問題がクリアできれば、試してみる価値はあるだろう。」

わいを愛に変えてってどうやるんですか。(英語の先生へ)



文化祭委員はいいか？

今までに挙がっている問題点の中で、現在自治会本部が担当して、(そのおかげで)ちっとも改善されない、というものの、問題点その2、3、が挙げられる。これらの改善の為に、暫定措置として「文化祭委員」というようなものを置いてみたらどうだろう。

モデルプランとしては、文化祭の後すぐ結成→その年の資料整理と反省、アンケートなどを通して問題点の発掘→審議・改善→とやってるうちに4月になる→自治会本部を牛耳り、文化祭準備→いよいよ当日、完璧な運営→大成功……そう、これは時間の問題もある程度解決してしまうというスグレモノ。これを機に改革の気運が高まったりすれば、文化祭の日程変更も夢じゃない?!

成功を祈る!

• おまけ

なま、充足せざるなら、有志数人で本部役員1人を丸めこみ。(あるいは7人の庶務部長あたりにもなして)本部の付属機関にするのが、簡単で、権限もそこそこあって良い(よう)。この形の先例には、スプリング編集委・'92年度文化祭第2部プロジェクト・チームなどがあつた。お聞い合わせ待てます(自治会本部)

▽解法のヒント

前にも書いたが、改善しようと思うなら、早い時期からの取り組みが必要。

ひとつ疑問がある。模擬店を出せば本当に活気が出るのだろうか?「他校の文化祭の模擬店を見てきたが、活気というより、その人たちだけで内輪ウケしてて、浮いていた」(2男)

模擬店を出すことが悪いという訳ではないが、隣の花は赤いというだけなら、もう一度考え直す必要があるのではないだろうか。

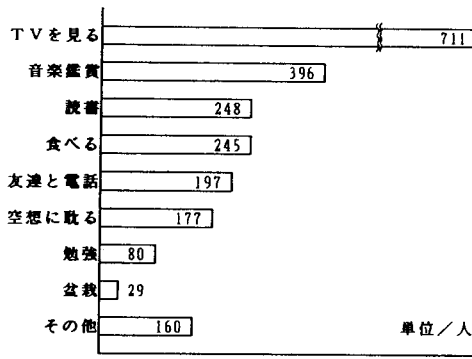
あとがきにかえて

多少極端な意見もあるし、選びかたが片寄っているように思えるものもあるかも知れない。しかし、ここで生まれた異論・反論——批判精神は、きっと文化祭を変えよう力になるだろう。反感を買うことを承知で、敢えてこんな企画を決定したのは、そう信じてのことである。

文化祭をハデにして欲しい、という意見があった。確かにそうならばいいと思う。しかし、どうやったらハデになるのか考え、計画し、実行しないなら絶対そうはならない。当たり前のことだが、そこを何か勘違いしている人がいるのではないだろうか。

そして、面白くないことは何でも「お上」のせいにしたがる人もいる。確かに「お上」が文化祭をつまらなくしている面もある。しかし、例えば規制がなくなれば本当に面白くなるのか、自分達がそれをつくり出すことができるのか、もう一度考えてみて欲しい。

何でもかんでも悪い事は他人のせいにして、文句ばかり言っている、何も変わらない。自分への反省もこめて、そう思う。



自由時間の過ごし方

【全校生徒1500人に対するアンケート/複数回答】

のがこの企画である。とは言えウワサを否定するのには全校生徒の行動すべてをスプリングで紹介することは、如何せんページ数が足りないため物理的に不可能である。そこで今回は、ある大手前高生X・Y・Zの日常生活を先日実施した校内アンケートに沿った形で紹介させ

ちよっぴあれほんまなん？

大手前高生の
課外活動

大手前高生、いや高校生全般にとって一番身近な活動というよりは課外活動であろう。課外活動というクラブ活動のみを想像するかも知れぬ。しかし今回扱うそれは放課後〜下校時間、そして家で個人が持っている自由時間に何をしているか、というものである。というのも、巷では、我々大手前高生に対して本誌冒頭にあるような根も葉もないウワサ(家に帰ったら勉強以外は何もしない。大手前にはクラブがない等)が流れておるようなのである。しかし本当のところはどうであろうか？ この答えを導くために考えだされた

てもらったことになった。(三名とも本人の希望により匿名とする。)

一、Xの自由時間

Xは大体二時間ぐらいの自由時間を持っている。そのほとんどを趣味——パソコン・読書に費やしている。

では一つめのパソコンについて見てみよう。彼はシミュレーションゲームというジャンルが好みらしい。私も好きだが。X曰く、「一番好きなのは『信長の野望』の類の歴史に関係あるやつ。」どうしてかと尋ねると、「信長おるやろ、あいつ嫌いやねん。せやからいつもな、武田勝頼とかで信長を滅してんねん。」少しあぶないなあ。ちなみにXの尊敬する人物は前田利太である。また歴史にとっても詳しい。「ゲームのおかげ。」なのだそう。

次に二つめの読書について。Xは歴史に詳しいので私は当初読書内容もその方向に偏るかな、と思ったがあまり関係なかった。Xはつかこうへいという作家の作品が好みらしい。(私も読んだことがあるが、インパクトの強い作品が多かった。)X曰く、「映画のシナリオかなんか読んで気に入った。言葉はドギツイけど自分の考えを

すっかり持っているなど思った。」漫画については、「エリア88が好き。近くの喫茶店で21巻まで読んだ。」という彼は、エリア88の続きをタダで読める所を探している。

二、Yの帰宅後

Yは帰宅後余程のことがない限り音楽を聴いている。アンケート結果では趣味のジャンルに入る。彼は比較的無口なほうなのだが音楽に関する話を話してくれ、と言うと熱心に話してくれた。彼はこだわり（私から見れば全くどうでもいいような）をもっている。

例えばカセットテープ。彼はチャゲ&飛鳥の曲はTDK、B'Zはソニー、電気GROOVEはマクセルなどというようにアーティスト別にテープのブランドを

決めてダビングしてい

る。（単に几帳面なだ

けと言えるかもしれない

ののだが。）またCD

を買う時は必ず発売日

の前日の夕方に買いに

行くという。理由はと

尋ねると、「そりやな

あ……。単に他人より

早く聴きたいだけかな

あ。」であるようだ。

彼の最も好きなアーティストはチャゲ&飛鳥だそうである。「ラジオで聞いた時に『太陽と埃の中で』が流れとったのに感動してしまった。」からで、一番好きなアルバムは『スーパーベストII』だそう。Y曰く、「選曲がとてもいいと思う。特に『WALK』より後の曲なんかは。」

他のアーティストでいいなあと思う曲は、TMの『SPANISH BLUE』、BOØWYの『CLOUDY HEART』だそう。私も借りたがどちらも詞がよかった。特にTMの方が。最後に彼は、「そろそろ新しいジャンルも聴こうと思ってる。」と言った。具体的には教えてくれなかったがある筋からの情報によるとYMOを狙っているらしい。

三、Zのクラブ活動あれこれ

Zは某運動部に所属している。その彼にクラブ活動について色々話を聞いた。クラブ活動で得たものとしては「体力」と「根性」を、失ったものとしては「金」と「時間」を選んだ。次にこれをも

とに話を聞いた。ちなみ

にクラブに入ったきっか

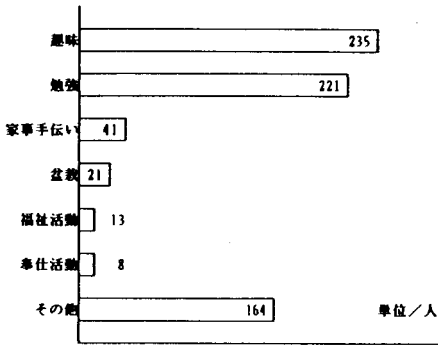
けというのは、中学のと

き友達に誘われて入った

クラブとの縁が高校入学

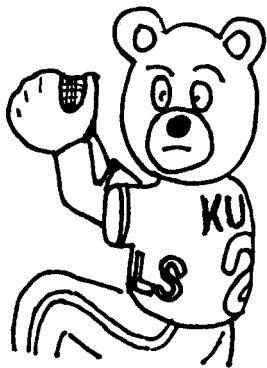
後も切れず、同じクラブ

に入部したというのが表



帰宅後何をしているか

【クラブ活動をしている者は除く】



金蘭会館史

老朽化の為、1992年度冬より改装工事と相なりました。我が金蘭会館、実は現在の建物は昭和24年(1949年)の再建。ちょっとそれまでの歴史をのぞいてみましょう。



- 3. 金蘭会の活動規模の拡大により会館設立の発議・決定。以前は音楽室等で会合が行われていた。
- 5. 設立の為に寄附金を募る。しかし折々日本は恐慌また中。寄附はなかなか集まらず、最後で資金不足に悩まされる。
- 10. 本校創立5周年を期して着工。
- 11. 完成！ 当時は総会、新年会、クラス会から結婚式(1)や披露宴(1)にまで使用。
- 20. 時は太平洋戦争の中。8月14日、被弾。西側3分の1が倒壊。当時の日記には、後片付けをやる生徒の姿が記されている。
- 24. 再建着工。今の建物に。

1	友達	405人	1	時間	369人
2	体力	244	2	お金	206
3	疲労	147	3	成績	159
4	根性	85	4	特にな	77
5	知識	79	5	疲労	27
6	礼儀	59	6	体力	26
7	特にな	42	7	彼(女)	12
8	お金	46	8	礼儀	11
9	時間	13	9	根性	11
10	成績	11	10	知識	11
11	彼(女)	11	11	友達	10
12	その他	28	12	その他	16

クラブで得たもの(左)と失ったもの(右)

「クラブで得たもの(左)」

「はじめのうちは、性格がわりとぎこちなかった性格になった。」

「クラブで失ったもの(右)」

「茶苦茶歩くけど疲れない。」うーん三日も徹夜するとはすさまじい。次にZに根性ついたとはどういうことか聞いてみた。曰く、「僕の場合は根性ついたというより性格がなおったっていう感じやなあ。」

「クラブに入ってたから？と聞くとZ曰く、「多分家でボーッとしてる。また元通りのダラダラした生活になると思う。予習も復習も絶対せえへんやろし。実際に中三でクラブを引退した後はダラダラ過ごしてしまったから。僕はクラブしてる方が生活リズムがあ

らっていいらしい。」

アンケートに直接関係する話は以上だが、新入生にはこれからクラブに入る人も多いと思うので、もう少し詳しい話もしてもらった。クラブが終わった後の気分はどうか。「眠たいとしか感じへん。何か練習しんどくて頭に血がまわってへんから。気持ちええと思う時もあるけど。」

「気持ちええとはどういうことを指すのだろうか？」

向きだが、どうやらZは太る体質らしく運動しないと太るのでクラブをしていてということらしい。

さて彼に「体力」について尋ねた。体力ついてよかったなあ、と思うのはどういう時かと聞くと、Z曰く、「テスト前に三日ぐらい連続して徹夜しても大丈夫。それと時々梅田とか心斎橋に行っても無

クラブで失ったものについては「時間」と「金」を挙げているが、時間というものはクラブをしている上では必然的に失われるものなのでここでは金について話してもらった。Z曰く、「お金は結構使うよ。ジャージとか買ったし。僕の小遣いでは足らんからクラブの関係費は全部我が家の一般会計から出してもらってる。」ちなみに彼は学校で使う諸々の雑費もすべてZ家の一般会計から支出して

ると思うで。」

またZは試合前は常に神棚に手を合わせてから出発するらしい。

曰く、「困った時の神だのみやなあ。無駄やと思ってもしてしまおう。これは彼のこだわりなのだろう。」

最後にクラブと勉強の両立について聞いてみた。Z曰く、「うーん……難しいなあ。でも僕は両立しての方やと思う。入部するまで

両立するのはしんどいと思ってたし最初はその通りやった。でも今は慣れたから何てことない。」



X・Y・Zの日常生活を紹介したがどうだっただろう。聞き手個人の感想としては、「個性的だねえ。」と思ったが、みなさんは周囲から様々な話を聞いて大手前高校に入学されたと思う。しかし実際は、三人の例にもあるように、勉強だけかしていかない大手前生はほとんど存在しない。確かにこの学校は勉強面では忙しい。しかし（自ら望めば別だが）勉強一色という本当に暗い高校生活になることはない。

さて次からは、高校時代の課外活動に関して社会科の茨木敏仁先生と国語科の藤田克己先生に御執筆していただいた。二人とも九二年度に着任なされた先生である。

騏驎一躍不能十歩

社会科 茨木 敏仁

クラブ活動と言われてもあまり良い思い出はないんです。硬式庭球部に所属していましたが、周囲の雰囲気に乗ってしまっただけで入部届けを出しただけで初めから決めていたのでは無かったわけです。とりあえずはそれなりに毎日練習には参加しておりました。今ほど府下に強い学校が無い時代でしたから、私のいた学校もシード校の一つでした。練習試合で色々な学校に行けるのは楽しみの一つだったのですが、反面、練習が厳しかったのも当然でした。朝は始発で登校し早朝練習をこなし、昼休みは食事もそこそこコートに急ぎました。授業が終われば掃除も人に任し（いわゆるサボリですか？）、ナイター設備などは使えないですからボールが見えなくなるまで熱中しておりました。当時、早朝練習で一時間目の授業に遅刻寸前で駆け込み、よく睨まれた数学の先生がいたのです。それが、今では同じ職場（大手前高校）で、同じクラブの顧問をしているのは何と言う偶然か、皮肉か。（注・今や部室に行く度にコーヒーなどを御馳走になっていきます。感謝・感謝！）勿論、このような状況は長続きしませんでした。何故ならば、クラブに熱中するあまり肝心の勉強がおろそかになったのです。（あくまでも言い訳ではありません。念のため。）夏休みの合宿（確か一人か二人救急車で運ばれましたけど。）が取り沙汰される頃、呼び出されてキッツイ注意を受けまして、部活動への参加は中断したのであります。このことに一念

さじは投げられた

発起して勉学に挑み：だと誠に絵になるのですが、如何せん、私のことですから夢も希望も消え失せ、後の高校生活はほんに暗いものでした。今思えばもっと要領よくやれば良かったなどとも思いますが、何せ不器用な人間ですから。私は本来、上下関係とか先輩・後輩とかの関係が苦手なものですから、部活動を途中でリタイアせざるを得なかったのは正解かもしれません。あのまま継続していたら、どこかで心身症になっていたでしょうから。

でも、部活動に一時期でも参加していたことで、自分の能力のある種の限界や秀でたところを確認できたと思います。不器用な私でも、他の人の2倍ほど時間をかければ、かなりの範囲のことができるのではないかと気づいたのです。(本人がそう思いこんでいるだけで実際にはできていないかもしれません。)今では慌てず・騒がず、マイペースで何事も確実にこなすことを目標にしています。(多少は周囲の人々に迷惑をかけているようすが。)皆さんも、余り無理をせずに、何事も一方向だけから見るとでは無く、縦横斜め色々な角度から取りついでみるとどこかに光明が見えるかもしれません。キット、キット！

放課後の過ごし方——私の場合

国語科 藤田 克己

自分の高校時代のことを書けと言う。放課後、どんなことをして過ごしていたのか知りたいとのこと。別に何もしていないが、と答えるとその方が好都合だと言われた。——仕方がない。大手

前生として私がどの様に放課後を過ごしていたか、思い出すままにお話ししてみよう。

私の場合、入学当初からクラブ活動のことは考えていなかった。もともとわがままな性格もあり、自由な時間が少なくなるというのが理由のひとつではあるが、何よりも大手前の勉強について行けるかどうか不安だったというのが第一の理由である。クラブなどぞろぞろと貴重な勉強時間を減らされてしまったら、自分だけがとり残されてしまう——そんな強迫観念から逃れられず、結果的に入部の機会を逸してしまった。親しい友人もあまりいない時期でもあり、放課後になるのを待つようにして部屋に飛んで行く級友を横目に見ながら、まっすぐ帰宅する日々が続くことになった。かといって——早く帰宅して夕食までの時間をその日の復習に充てる——なんてまじめな生徒には私はなれなかった。青春ドラマの再放送なんぞを漠然と眺めながら欲求不満ばかりが大きくなっていった。

当時の大手前には文化祭(これは秋にあった)以外に自治会祭と称する催しが春にあって、新入生は自治会祭をきっかけとしてクラスがまとまって来る。毎日が何となく物足りなく感じていた私は、早速この催しの準備に取り組むようになった。とりたてて大した物が出来上がったわけではないが、放課後の教室で、皆とワイワイやりながら話をしていううちに、自分と同じように考えている者が結構多いということに気付いた。何だかんだといっても同年代の集まっている学校のこと、すぐに気の合う仲間が集まることになって、自治会祭が終わってからも、放課後の教室は我々居残り組の雑談の場となったわけである。そのうちに、バ

レーボール大会があるといつては朝早くから登校して練習し、水泳大会があるといつては大阪城を走るようになった。つまり、教室でダラダラしているよりも、体を動かす方が気分がスッキリするということにやっとなり付くことになる。それから後は話は早かった。「同好会が」とまでいうのはおこがましいが、我々は週に二回、放課後になると、大阪城に集まっては走ったりバレーボールをしたりする様になった。この集まりは、これ以降卒業まで、人数の増減はあったものの細々と続くことになる。

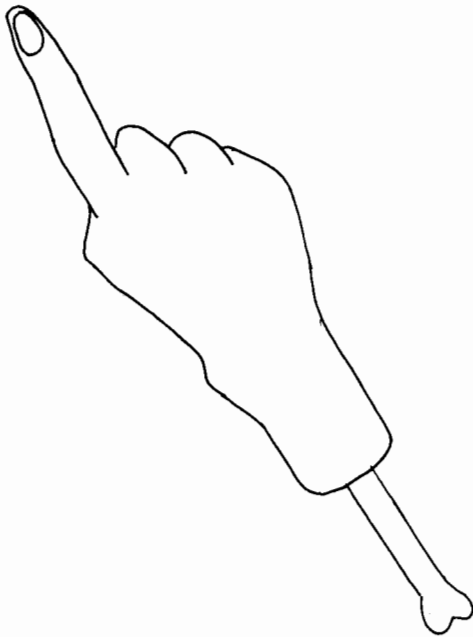
先にも書いた通り、私にはクラブ活動の経験がない。従って先輩と後輩のつきあいというのとも無縁であって、大手前での思い出はすべて同級生との思い出であり、中でもこの集まりを通じて知り合った連中とは、今もって連絡を取り合っている。このことから推し測るに、友人関係のみならず、時間の使い方にしても、放課後すぐに帰宅していた頃に比べて、「集まり」があるようになってからの方が能率的になったように思う。教訓めいたことを口にする柄ではないが、日のあるうちは体を動かすに限る。勉強をするのが三度の飯より好きだという立派な人物がいるとすれば別だが、机の前に座るのはやはりかなりのストレスのもと。このストレスを発散させる場がないことには人間、長続きするはずがないではないか。

そうは思いませんか？



課外活動の最後としてスプリング恒例のクラブ紹介を掲載する。大手前にはクラブがないなどと一部でささやかかれておるが実際は36ものクラブがあるのだ。今回も例年通り割り付けから紹介まですべてを各クラブの自由にもらった。思う存分各クラブの個性を味わうことができる。新一年生、新二年生で入部を考えている人はこれを参考にして有意義な生活を送ろう。

④このクラブ紹介は一九九二年一二月末日現在のものである。顧問の先生や部員数など若干変更がありえるが、活動内容など大幅に変更されることはまずない。






Soccer部!

部員 新2年 27名 新2年 15名
マナー・ジャ - 2名

練習は月曜日～土曜日の放課後
(週休1日制です)

先生の先生
里先生、音澤先生、川島先生、野口先生

Soccerは...
たのしいぜい!!



KENDO部

顧問 石川、伊藤、大川 先生

場所 体育館1F 剣道場

日時 平日は 3:40～5:00
土日は 1:30～3:00

日巧、祝祭日は休み

内容 剣道、お祭りの剣道

部員 新3年 17名
新2年 8名
マネ 4名

楽しー楽しー柔道部
君も柔道部に入って
強くなろうよ。

柔道部

顧問: 鈴木 先生
松宮、欣野、坂本 先生

練習日程: 週6日 (火・水・金・土は柔道、月・木はトレーニング) 内容: 打ちこみ・乱どり、その他いろいろ

打ちこみ・乱どり、その他いろいろ

今年の実績
400メートルリレー
入賞 - ハイ出場!!!

顧問: 南先生、大谷先生、藤田先生、中川(お母)先生

活動日: 月～土 (日にもたまにドリ)

活動内容: 夏・プール泳ぎ、冬・陸上 and 温水プール泳ぎ

人数: 1年・男子11人、女子13人
2年・男子3人、女子4人

創作ダンス部

あの感動をあなたに

日時 月曜日～土曜日

場所 小競技場
体育館3F

活動内容 創作ダンス、洗髪ダンス etc.


顧問 南先生 藤井先生 大橋先生
初心者歓迎



OTEMAE SWIMMING TEAM

明るく楽しい

本心で遊ぼう、大歓迎!!
マネージャーも募集
中学生女子



男子ソフトボール部

部員: 32名
 マネージャー: 6名
 日: 毎日 (日曜日: 試合以
 場所: 外は休み)
 グラウンド: 又は 大阪城
 顧問: 雪矢先生、館田先生
 長谷川先生

LET'S
PLAY
TOGETHER!

さあ!
みんなで
Let's play

Tennis

顧問: 広瀬先生・河合先生
 杉岡先生・染川先生
 活動日: 月～土曜日
 by 硬式
 テニス部



軟式テニス部

男子 4人
 女子 8人
 顧問: 半井先生・長谷先生
 清水先生・横田先生

いっしょにテニスを
楽しみませんか。

初心者の方も大丈夫!

出席日教
練習内容
相談します



登山部



活動日: 月～土曜日
 大阪城にて色々な
 事をします。
 by OAC

卓球部

顧問: 春・中川
 森本先生
 <部員> 17名
 (男16 女1)

<部員募集>

★ 経験者優遇
 ★ 見習可・見学のみ可
 (日時) 月～土 平日は5時まで
 (日祝休) 土曜は前半or後半
 (場所) 小波技場(体育館1F)・大阪城
 (内容) 個人の能力に応じた練習
 体力トレーニング
 (実績) 大阪府23位(公立トップクラス)
 [女子部員・マネージャー大歓迎]
 [2年生も歓迎・初心者歓迎]

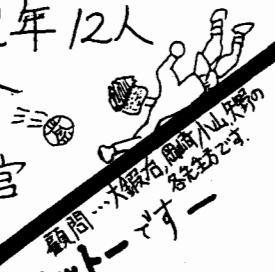
男子バレー部

大歓迎!!
経験者も初心者も
歓迎!!

部員... 新3年 7人・2年 12人
マネージャー 2人

活動日及び活動場所
月曜日~土曜日・体育館
顧問... 小山先生・岡崎先生
大段谷先生・矢野先生

種目... バスケットボール
(フットボール)



1993

TRAINED ALL

コートに入っている
6人だけでなく、まわりのPLAYERとマネージャーたちも
試合を盛り上げていく... 大分前女子バレーはそんなクラブです。

部員	
二年生	8人
一年生	9人
マネージャー	3人

・部員数 → 新3年 Player 15人 Manager 1人 ・マネージャー 募集・

新2年 Player 22人 Manager 3人

・活動日 → 月~土 場所 → 体育館・大阪城

・顧問 → 庭野先生 根来先生 大谷先生
角崎先生 堀池先生
大塚先生

◎バスケの技術の
向上のために
活動して
います。

BASKETBALL



女子 Basketball Club

・顧問... 庭野, 根来
大谷, 堀池
角崎, 大塚 先生

◆活動日... 月~土 (日時は基本的に休み!?)

◆活動内容... 見たままヨ!!

◆◆◆ 女らしくなりたい人どうぞ。 ◆◆◆
上下関係はあまりない。

ラグビー部



新入部員募集

顧問: 松本先生・安本先生・後谷先生

硬式野球部

部員数: 新3年生 6人
 〃 2年生 11人
 マネージャー: 新3年生 2人
 〃 2年生 2人
 顧問: 木山先生, 山口先生
 荒塚先生,
 活動日: ほしんぴ毎日
 場所: グランド or 大阪城
 活動内容: 練習試合, 大会 etc.
 野球の好きなあなた。
 ぜひ硬式野球部へ!
 大歓迎!!



陸上部

▷ TRACK & FIELD ◁

部員... 多数在籍
 顧問... 木下, 里, 島田, 野口 各先生
 活動日... 月~土 (基本的に日, 祝日は休み)

活動場所... [短距離... グランド・大阪城
 中長距離... 大阪城]

★ やる気のある人なら誰でも
 入部できます!!

O.T.F.C

アトランタを目指して
 頑張っています

~ マネージャー も大募集 ~

LET'S PLAY BASEBALL Together!

軟式野球部

Player ... 新3年 → 9人
 : 2年 → 16人

(MANAGER 新2年 2人)

活動 月曜 ~ 土曜 (試合の時は日曜もお)

顧問 田代先生, 中川先生, 和田先生

活動内容 春から秋は技術練習
 練習試合, 春・夏・秋季
 大会 ものし 冬はトレーニング

活動場所 大前高グラウンド・大阪城

... マネージャー も大募集 ...

演劇部

部員数 6人
 { 男4人
 女2人

顧問は { 渡辺 先生
 樽本 先生
 桑原 先生

文化祭を前に
 活動を始め出します。
 みなさんも大きな
 舞台に立てる日が来る

<音楽部> CHORUS 班

わね5 "CHORUS" 班。読んで字のごとく合唱を
 しているクラブです。個性派がそろって、不気味
 な油かすお笑いまで、何でもこなしてしまいます。



活動内容はボイストレーニング・パート
 別練習・あわせ(合唱)をしています。
 顧問は長谷川・和田・樽本先生です。3:30~5:00まで
 本館7F音楽室で活動しています。
 さあ、真面目な君も、お笑いの君も、

Let's Chorus !!

軽音班

【活動内容】 バンド (ライブ
 年2回)

【練習】 週 2~3回

【部員】 新3年 10人
 新2年 8人

1学年につき2バンドまで
 なので、早目にメンバーを
 集めて申し込んで下さい。
 多い時は抽選となります。

顧問: 長谷川先生・和田先生・樽本先生

ESS

顧問先生: 澤田先生、紋野先生

雪矢先生、

毎週火と金曜日

放課後 3:30 ~ 5:00

毎週金曜日にイギリス人のhandsomeな
 先生が英会話を教えてくれています。話
 しがとてもおもしろいので、一緒に話して
 みたいと思う人は、見学に来てみませんか

写真部 Photo Club

顧問 ... 中川先生、館田先生
 (どっちも数学の先生です)

活動日 ... 決まってない
 (主に木、土)

部員 ... 3名 (女の子です)

活動内容 ... 撮って現像して楽しむ。
 (初心者歓迎)

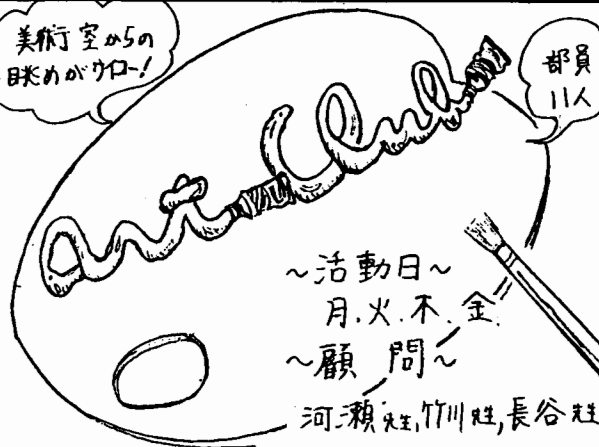
Photo Clubの長所 ... いいところある~
 (暗室は私たちがけが味あえる)
 未知の世界です。

Photo Clubの矢所 ... ほとんどない~
 (夏はゆでタコ 冬はシカーベット)
 になります。

お気軽に!

美術室からの
目録めがわり!

部員
11人



~活動日~
月・火・木・金
~顧問~

河瀬 先生, 竹川 先生, 長谷 先生

Welcome!! 吹奏楽部

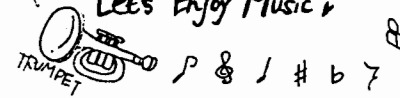


~OTEMAE BRASS BAND CLUB~

SS 新3年生23人, 新2年生22人之
活動中おります。毎日放課後5:00
9 まで(日曜除く)之、個人練習, PART
練習, 合奏 ecc... をやります。場所は
新館2F & 大階城之です。顧問は
社会の染川先生。吹奏楽に開ける年間
行事, たくさんあります! 先バイオはな
超100楽いんげかり! 初めの人,
経験者, 誰にでも歓迎です!

文化祭やコンクール, 合宿など, 二の
クラスバンド部と, そのあなを

Let's Enjoy Music!



書道部

現在部員四名
(男女2人ずつ)

(活動日) 月, 金
先生は 中川(高)先生, 大銀 先生, 岩田先生

生物部

活動日
毎週土曜日

顧問の先生方
⑤ 井上先生
④ 安本先生

内容
・エサやり
・見学会
・部誌発行

部員 4人
忙しくてもOK!!
地球に優しい人募集中!

地歴部

「ルーツ」ではありません。

地歴部

顧問-----彼谷先生・島田先生・松川先生
現部員数-----10名 (ほとんども)
活動日-----一応毎週火曜日(増減あり)
活動場所-----新館2F南側教室
活動内容-----夏・冬・春の長期休暇には
合宿・見学会などを行っている
普段はチャット...o

地理に歴史に興味がある方, またそうでない方も地歴部へLet's go!

文芸部。



主に小説や詩を書いたりしています。他は、あなたに何かしたいこと、何でもできます。でもサウナやバスはできませんよ。顧問は田代先生と中村先生です。とたかてみはさん、我が部に入ろっ!

TEA CEREMONY CLUB



- ・顧問▶ 藤井先生(国語科) 若田先生(家庭科)
- ・活動日▶ 週1回
- ・活動内容▶ お茶やお菓子を楽しむ。
- ・部員数▶ 新3年7人 新2年5人

茶道同好会

太古の昔より、現在に至るまで
下で存続し、子に伝わるクラフ
ター。部員は男子15人、女子13人。
月曜日から土曜日まで、放課後に、
理科棟3F. 化学実験室で活動
17-27.

理研部

顧問は 井上、岡崎、川越、中川、半井の各先生。
活動は、化学実験、パソコン、流星観測、電子工作、黒点観測など、いろいろやっています。
さあ、君も今日から理研部員!
君よ、来なれ! 君の力を花む!

漫研



内容...年2回の部誌発行、カーブスト展示、などフリーゼンル。
活動日...毎週火、金曜日。
活動場所...部長の教室 または 共同部室。
顧問...杉岡先生、島田先生。
人数...女5人。(坂入部含む)

漫画のお好きな方、どうぞ遊びに来て下さい。初来者歓迎! よろしく。

<フークキター同好会>

姓 黒田先生
現在 3名 (みな男子)

COOKING 同好会

活動日 毎週火曜日

活動場所 調理室

顧問 岩田先生、清水先生、藤井先生

会員数 23人 (全員新3年生)

コメント 自由・気ままな同好会です。和洋に限らず何でも作ります。気さくなトホカリなので入会してみてください。待っています。

楽です。

* COOKING

OTEMAE BROADCASTING COMMITTEE 放送委員会

活動日 学校行車の前後のみ

顧問の中心 岩井先生 (自治会 顧問)

連絡先 本館1F自治会室まで

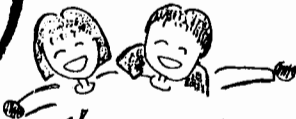
お仕事 行事時のアナウンス
機材設置・B.G.M. etc.

他部とのかけもち
可能です。
まあ一度
覗いてやって
下さい。

書記委員

人数: 新3年
数名

活動: 昼休みと放課後
にカウンターで本の貸し出し
を行っています。



顧問: 長瀬先生、中村先生、
大塚先生、竹川先生、田代先生

今、人手不足に困っています。決して大変な
仕事ではありません。カウンターに座って、スタッフを押して
いませんか? やってあげよう! という優しいお方を待っています。



将来設計

この寄せ書きは、アンケートより
抜粋した大先輩の夢が語られます。
下段からはいろっくお楽しみ下さい。
最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

公認会計士 一三三

デザイナー 三三三

新聞記者 二二二

税理士 三三三

看護婦 一六

宗教家 三三三

野球選手 二二二

漫画家 二二八

楽な暮らし 三三二

世界征服 三三六

ウルトラマン 三三三

俳優 三三三

野球選手 二二二

作曲家 一五

金持ち 三三三

プログラマー 一四

夢は売れっ子アナウンサー

一年 日向 綾女

売れっ子アナウンサーになるのが私の夢。夢をかなえるための努力は惜しまない。まずは高校生の時の努力からいってみよう。

アナウンサーという仕事は多忙をきわめる。ゆえに、いつでも何処でも、すぐ眠れるようにしておかなければならない。電車やバスの中、集会や授業中。(おっと、これは眠ってはいけない)とにかく、これでは体力はかなり回復する。日常生活では何にでも興味を持ち、休日はスポーツセンター、映画館、劇場に通って家に居ない。家に居る時はリビングルームでソファにもたれながら、心ゆくまでベーターベンからドリカムまでありとあらゆる音楽を聴く。また、平日は授業中にその日の内容を全て消化してしまい、十分間の休憩時間は高尚なギャグやJOKEなどでクラス中をわかせ、いつも笑顔は絶やさない。成績は中間、期末はもちろんアチーブメントテスト、実力テストも常にトップ。

高校卒業後、一流大学の文学部に現役合格し、日本文学を学ぶ。そして英語サークルで真面目に活動。アルバイトは塾の先生、一流ホテルのベルガール等人前で話す機会の多いものにする。四年間の単位を無事修了し採用試験に臨む。試験に集まった学生は採用枠二人に対し何と二千人！その内の一人となる。こうしてピチピチとした新人アナ誕生(二十二歳)。以後笑顔がカワイイと評判になり、売れっ子アナウンサーの階段を一気に駆け上がり、五年後結婚。三十歳までに一女をもうける。産休明けから仕事に復帰。今度は優しい微笑みで定評のあるママさんアナとなる。

これが私の夢の全貌である。

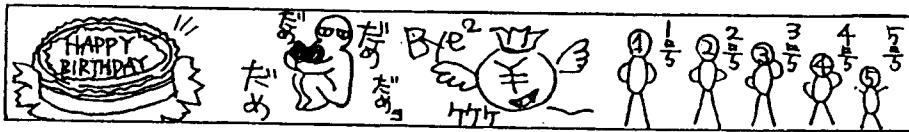
魅惑の家庭計画

二年 雪村 佐和子

私の夢は五人の子供を産むこと。名前も決めてあって(当然だ!)上から哲哉・拓哉・瑞恵・瑠子・亮輔って具合。初めは三人だったんだけど(三が好きだから)、友人がゼヒ娘を産んで私の息子と結婚させたっていうから一人増やしたわけ。でもそうしたら四人になるじゃない? それってなんか縁起悪そうだからもう一人増やして五人で落ち着いたってわけ。

ここでお金の問題が出てくる。五人もいるし、全員を年子で産むつもりだからその養育費はエライ額になる。でもそのために金持ちをダンナにするなんてことは絶対したくない。それどころかダンナ自体、不要だと思っただって、子供は普通、父親も母親も同じように愛するものでしょう? 私はそんなのごめんなの。私が産むんだから私の子供だ、育てるにあたってひとかけらの苦勞もしないであらう男に私の子供の愛はひとかけらも渡すもんか、って思うから。ダンナがいなけりゃ子供たちは私を一番愛してくれるはずだって思うから。

ああっ。わくわくするなあ。少し大きくなったら私の誕生日に内緒でケーキを買ってきてくれたりして……うひひ。考えただけでくらくらしてしまう。これは絶対叶えねば。



文系選択者のタワゴト

二年 備前屋 平兵衛

狭い書齋に万年床、本棚には落ちんばかりの蔵書、そんな所で暮らしたい。だから学問的な分野での研究で食っていこう、と、漠然とそう思っていた。

昔、ひとり虫眼鏡を持ち出しては、ユキヤナギの枝のアブラムシやら蟻やらをずっと見てるのが好きだった。連中は何やら「世界」をつくっていた。生態系、というのに近い感じ。食う食われるの関係がずうっとつながって行って、先はもう見えない。変なたとえだが、葦の髄から天を覗いたような、なんだかわからんがずうっと深いだけの感じられる、そんな感覚が好きだった。

数年後、野鳥に興味をもった。やっぱり鳥を見てる、というよりは、鳥のまわりの「世界」を見ていた。そして、鳥の「世界」はしば自分の棲息域に重なるが、人間は「世界」の構成分子にはなれない事に気づいた。そこには、食うでもなく食われるでもなくただ「世界」を破壊するだけの自分がいた。私はいっぺんに人間が嫌になり、人間と人間の作った物すべてを軽蔑する事にした。もう人間をやめたかったのだが自殺は嫌なので、生物学者になろうと思った。

ところが、不幸にも高校で素晴らしい人間に出会い、人間の作り出したもの——文化の素晴らしさに気づいてしまった。この矛盾は何なんだ? とか考え出すと、興味は人間の方を向いてゆく。いわばわき道の考えにのめり込んで、ついに開き直った。こうなりゃ行きつくところまで行ってやる。偉い哲学者にでもなって、真正面から人間を馬鹿にしてやる! これが私のひそかなる野望である。

今から24年後、世界は私のものに……。

一年 三枝 朋樹

「計画その一」——コッコツと地盤を固め、大物政治家となった私は、やがて、世界無比の超ウルトラ大国日本を牛耳るようになった私の国に逆らえる国はもうない。そうして自然に、世界は私のものとなった——。

「計画その二」——私は高校卒業後現役でハーバード大学に入学し、そこでプルトニウムの研究を始めた。何故かという、ノストラダムスの大予言はプルトニウムの爆発のことをいっているのではないのか、空から降りてくる悪魔の帝王とは黒い雨のことではないのか、と考えたからである。私は人類のために着々と研究を進めていった。そして、一九九九年、私の予想通り世界は多量の放射能を含む厚い雲で闇に覆われた。さあ、私の出番だ。私は人類を滅亡の危機から救い出し、神と崇められるようになった。その後人々の望むまま支配者の椅子に座った——。

「計画その三」——インドの山奥で修業をつんだ私は、強大な力を持つ催眠術師となった。そして、自らあみ出した超大技「空気感染催眠法」（空気の一部に私の気を凝縮させてそれを世界中に拡散し、催眠にかけるというもの。およそ五年かかる。）によって人々を思いのままにあやつった。当初の目的どおり、世界中からあらゆる戦争・紛争をなくさせ、その平和の中で私にひれ伏させたのだ。しかし、逆らう者もない世界を支配してもむなしいだけであった。単調な日々の中で、私の精神力は次第に衰えていき、催眠がとけてしまった一人の若者に殺され、壮絶な最期を遂げるのであった——。

次は宇宙だ。



夢の場所

社会科 渡辺 謙二

たとえば、高校時代のことである。ある若い教師が二階職員室のベランダに出て、手摺にもたれながらグラランドの方を眺めている。放課後のゆったりとしたそのたおやかな風情が心に留まった。「あ〜いいなあ」と思った。誇張していえば「僕も教師になろう」と思ったのである。

自分が今までどんな夢を描いてきたのかといえは、はなはだ心もとない。こんな風に他愛のない夢を懐かしい情景としていくつかあげることができるし、かつて取り止めなくそんな夢を云いかわしめただろう。しかしそれをあげつらうことで、どうも若い時の自分の「夢」を言い当てる気分にはならない。高校時代の僕達の心を占めていたのは、もっと別の何かだった。それを未来に

投げかけられた星のような希望でなく、未来に対しては、もっと漠とした形のはっきりしない何かであった。むしろそれは背後から自分を否認なくせり上げてくるような衝動、自分でもよくわからない切迫感そのものだったかもしれない。僕達がどんな夢を云いかわそうと、僕達の議論にはいつもそんな切迫感や焦燥感が色濃くからみついていて、僕達を圧倒していた。そんな気分そのものを、僕達の熱い夢だったと言ってみたい。それは熱くてしかも苦い夢の場所だった。僕達は思春期にあったし、また時代のいちだちの中にあっただとも云える。

たとえば高校時代の僕が、教師になろうとか学者になろうとか、色んな夢をもったとしても、最大の願望は家郷からの「脱出」だったのだと思う。それまでできるだけ遠くへ。大学はそのためのかっこうの口実だったと云えば云える。全く未知の世界へ素手で飛び込んで行きたかったのかもしれない。しかし「脱出」そのものが夢だったし、それは焦燥感に満ちた闇雲なものだった。「生き急ぎ、また感じせく」というのが僕の標語だったし、それはまた「時代」のものでもあった。

人は時代の子である。「戦後」という空気の中で僕達は成長してきたし、そこには「戦後」という時代のいわば大きな物語があった。そしてその大きな物語の中でどのような風であれ僕達は格闘していたんだと思う。そこが僕達が夢を見た場所だったのである。

先日ある本を読んでいてポール・ニザンの言葉が引用されているのにつづかった。「僕は二十歳だった。それが人の一生で最も美しい年齢だなどと誰にも言わせない。」懐かしい言葉だった。か

つての熱い思いが甦った。ノスタルジーかもしれない。ある時期大学のキャンパスはバリケードで固められ、学生達は構内や市街でデモを繰り広げた。またあちこちでお互いにくつもの屈折を折り重ねながら議論を交わしていた。そんなある若い時代の風景の中で、様々な伝説めいた言葉が僕達の胸をかすめていったものだ。「アデンアラビア」なんて皆が読んでいたわけではない。しかしまちがいなくそれは僕達の胸を熱くかすめていった言葉の一つだ。それは僕達の夢を語る夢の言葉だった。ニザンの言葉に久しぶりに出会って一挙に甦ったのはこの張りつめた熱い感情、ある時代の夢の場所だったのだと思う。僕達の二十歳という年齢がどうであったのか。むしろ夢の挫折を語っているようなニザンの言葉がまちがいなく夢を語る言葉であったのが僕達の時代だった。僕達のもった夢はあらかじめ挫折を抱え込んだ苦い夢だったかもしれない。またそれは漠としか先の見えない「世界」の接点とぎりぎりのところで格闘しながら、「世界」へ抜け出そうともがいている歯ぎしりでもあったのである。そこが僕達の夢の場所だった。

時代もまた夢を見るし、僕達もその中で強い大きな夢を見る。そして先の見えない世界で綱渡りをしながら歯ぎしりもするのである。しかし次のことも言っておきたい。一方でいくつかの他愛のない夢も、いつだって心の隅っこにひっかけて、懐かしい情景としてしまい込んでいるのであると。

☞

☞

☞

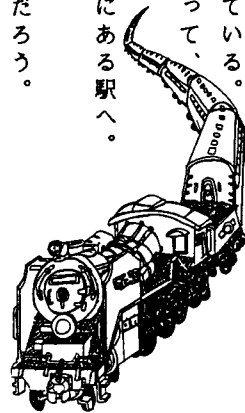
皆さんは、自分の将来にどのような夢を抱いているのでしょうか。高校生活という日々をどんな将来へとつなげて過ごしているのでしょうか。

新入生の皆さんの中には、大手前生になることだけが目標で、夢が一時的にプツリと切れてしまった人もいるのではないのでしょうか。その他の学年の皆さんの中には、これといった目標もなまみんなより遅れたくないという気持ちだけで勉強したり、遊びにつき合ったりするという日々を送っている人もいないでしょうか。一日を、これといった喜びや満足感なしにただ何となく過ごすのは、実にもったいないことだと思えます。私達が持っている時間は一日二十四時間です。この時間を充実したものにするために、夢を持つことが大切なのではないでしょうか。

先日の校内アンケートの結果によると、「夢の実現のために努力を惜しみませんか」という問いに、七十九パーセントの人がYES、二十一パーセントの人がNOと答えています。YESと答えた人の中で「夢があれば努力は惜しまないが、現在は夢を持っていない」という人は、是非とも夢を見つけて下さい。NOと答えた人の中で「夢がないわけではないけれど」と思っている人は、その夢を決して手放さずに、大切に育てて下さい。

出 発

私を乗せた列車が、今、発車しようとしている。「どこに行くのか」って、もちろん、長い長い人生の終りにある駅へ。途中には、いろいろな駅があるだろう。



「結婚駅」や「出産駅」、
「ばら色の未来駅」や「悲しみにくれる涙駅」。
できれば「悲しみにくれる涙駅」には止まりたくない。
だけど止まらなければならない時もある。

その時は
時間待ちしてみよう。
そして
「ばら色の未来駅」をめざそう。

行事紹介③

体育大会

体育大会の楽しみ(?)
の1つといえは、やはり準備。

各クラスで思い思いのゼッケンを作ります。当日他のクラスのいろんなゼッケンを見るのは楽しいですよ。在校生の人などは、初めてどんなゼッケンを作ったらいいのかなど、いろいろかまもしたくないので、最近あったおもしろおかしいゼッケンを紹介してみよう。

- ・グリコのマークのゼッケン
- ・温泉のマーク
- ・アニマン

(特におもしろかったのが顔の部分に本当に海軍はんていみたいなクラス)

- ・その他はかひかユニークなマークのゼッケンやバザールで売っているもの。などなど...

これはもちろん(私の一部)は、おもしろいゼッケンをあなたの手で作ろう!!

■追悼 廣田大助先生■

去る平成四年十二月一日、本校音楽科の廣田大助先生が御逝去なされました。昭和六十二年本校に赴任されて以来、授業は無論のこと、文化祭・コーラス大会をはじめとする学校行事、吹奏楽部や音楽部等のクラブ活動など、多方面にわたって熱心な指導に当たられ、大手前高校にとって、そこで学ぶ生徒たちにとって、まさしくかけがえのない先生でした。――

廣田先生、即ち「大ちゃん」は、私達の仲間でした。真摯な授業の後の休み時間には、御自分から「教師」の立場を離れ、スツと私達の中の一人になってしまわれます。皆でたあいのない話をして、遊んで、そうして笑って、それがピアノやギター等と交じり合い、大手前の音楽室の最も楽しい音となっていたのでした。第一声「皇帝にやられた。」「ファイナルファンタジーⅡ持っていないか？」で部屋に入ってこられる先生は、だからこそ、私達の最も身近な相談相手にもなり得たのでしょう。ある冬の日の暖かい音研で、PKOと日本に関して卒業生と激論されたこともありました。

そんな先生は大へんな家庭人であらうと思って、御自身、「家庭が第一、仕事はその為にしてるだけ。可愛い妻も子供もあるんだから。」また、ある時の会話では、

I 「先生、この間は休まれたのですね。」

廣田先生「まだ休んでない有給休暇が残ってたから……。家族奉仕、家族奉仕！」

先生はよく、自身を評して手抜きとおっしゃったのですが、しかし、素晴らしいとは思いませんか。しなければならぬ部分と、表

面さえ整えばよい部分と、しなくてもいい部分との歴然とした区別。(更に、しなくてもいいけれど、せねばならぬと考える部分)けれども、この傾向は今に始まったことではないようで、「欠点は縦に取らず斜めに取る」発言や、更に溯れば小一の時、成績表に評定不能と記されて、親が呼び出されたことなどは有名なエピソードでしょう。

しかしながら、先生の別の側面を覗くと、早い話が、「やる時にはやる」方で、そういう廣田先生を、「思慮深い」や「哲学的」等およそ人の為の最も美しい言葉で飾ることができるのは大きな喜びです。その上で残念なのは、「授業中小言が多い」「敵しい」といった誤解を招いた時期があったことで、後に先生は「何かをしている時の自分は、自分ではない。あれは別人。」とおっしゃっています。その良い面は、特にクラブ活動の指揮台の上に顕著でした。いつのまにか私達をぐっと引きつけて、御自分の音楽を皆のものとしてしまわれる先生は――これは先生の最も素晴らしいところなのですが――我を忘れて創造に没頭しておられます。最も大切な家族のことさえ、どこかに置き忘れてきたかのように……。先生の音楽は、その心底の深みから湧き上がってくるエネルギーの権化であり、私達の眼まなこ間には、今でも、先生のあたたかい指揮が泛かんでいます。

先生の想い出は数限りなく、全てを言葉にすることなどできよう筈がありません。あまりにも急に訪れた今回の出来事をその最後に付け加えなければならぬ悲しみを前にして、私達には耐え得る手段がありません。

謹んで御冥福をお祈り申し上げます。(二年 井上悟志)

「大手前高生」という言葉は、時として独特のイメージを持たれる。


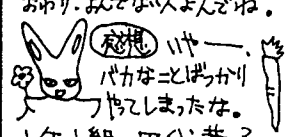



だが、それはまだあなたが「大手前高生」でなかった頃、周囲から与えられたものではなかったか。

今、あなたが抱くイメージは、その頃と同じではきかないだろう。そして、与えられたものでなくて、—— 勉強だけじゃない。

後編 記集

抱え、友情を育み、学校の内外へ目を向けながら、一日一日を充実し、そしてまた見ぬ自分へ思いをはせ、—— 自分自身で塗り替え、積み重ねてきた「大手前高生」が、あなたの中であると思う。

スプリングをきっかけに、またひとつ新しい「大手前高生」を見つけてもらえたら幸いです。

<p>Rちゃん始め、アンケートに答えて下さった皆様、Kちゃん始め、集材を手伝って下さった皆様、そしてY嬢始め、写真をおかしてくれたさん、方々に、この工場を借借してお礼申し上げます。/ ありがとうございます！</p> <p>ヤカン女王：2-5川崎</p>	<p>これってええ終わればははは これってええ終わればははは ジャマを着て 布団の中で 眠れるん だっ</p> 	<p>突然ですがP4-5のたえ。 ◎アツさん (エビエスミかめん) ◎北島三郎 (10分後にがまふた?) おわり、おぼさないよんごね。 おわり、おぼさないよんごね。 バカなエビエスミかめん おぼしましたな。 1年1組 田代 恭子。</p> 
<p>2-5 毎川 朋子</p> 	<p>寧我負人。 無人負我。 ◎188 曹孟徳 いちねんはんくみ おぼわかあひと</p>	<p>とほくみんなに迷惑を かけ、おぼしめてすま せんでした。</p> 
<p>1-4 宇多 うう...何も 言えずせん。 殆んど何もできな くコメントサイ...</p>	<p>面白かった 疲れた 終わった!! 1-7 和田光世</p>	<p>SPRINGは私9 命、恩人物(?)です。 しんどかったけど楽しか った。終わらぬのが残念 です。 P.S. 平田美穂ちゃんへ。 ラビーボールおれがとう 2-3 中大路 真子</p> 

(順不同)

1993年 2月24日発行
編集者 大手前高等学校
自治会文化部
スプリング編集委員会
発行責任者 安本 毅
発行所 大阪府立大手前高等学校
印刷所 原多印刷株式会社
本誌の複写・転載を禁ずる。 非売品

SPRING 33

茨木先生 染川先生
中川鎭先生 南先生
長谷川先生 和田先生
渡辺先生 美術部
川島先生 (表紙)
(顧問) 野口先生 (顧問)

SPECIAL THANKS